

第二十一回帝國議會 院 鑛業法案委員會會議錄(速記)第六回

會議

明治三十八年一月二十三日午前十時三十一分開議

出席委員左ノ如シ

藤 金作君 是永 歲太郎君 持田 若佐君
荒谷 桂吉君 大野 龜三郎君 堀田 連太郎君
伊藤傳右衛門君 平岡 浩太郎君 青柳 信五郎君
横山 一平君 波多野傳三郎君 神前 修三君
井上 與一郎君 金子 元三郎君 松本孫右衛門君
鹿島 秀督君

出席國務大臣左ノ如シ

農商務大臣 男爵清浦 奎吾君

出席政府委員左ノ如シ

農商務省鑛山局長 田中 隆三君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鑛業法案

○委員長堀田連太郎君 是ヨリ鑛業法案ノ委員會ヲ開キマス、開クニ方デチヨット御相談致シテ置キタウゴザイマスガ、是マデハ逐條審議ト云フコトデ、一箇條毎ニ、順ヲ逐ウテ遣ッテ參リマシタガ、中ニハ二三箇條關聯シタヤウナ箇條ノアル所モアリシマスカラ、見計ヒマシテ、必ズシモ一箇條ツマ逐條ト云フコトニシマセヌデ、一箇條若クハ數箇條ヲ合シテ議題ニ付シテ、御質問ナク御討議ガアッデ、サウシテ若シ或箇條ニ付イテ、特ニ異議デモアリマシタ場合ニハ、決議ハ別ニ採ルコトニ致シマスガ、議題ニスルコトハ、必ズシモ一箇條毎ニ云フコトニセズシテ、進行シタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○委員長堀田連太郎君 御異議アリマセネバ、サウ致シマセウ——ソレデ前回ハ第三十三條マデ、濟ンデ居ルヤウニ記憶シテ居リマス、第三十三條カラ始メマス、先ヅ第三十四條、第三十五條ヲ一括シテ議事ニ付スルコトニ致シマス——別ニ御質問モ御異議モゴザイマセヌカ

○金子元三郎君 チヨット御尋子致シマスガ、此三十五條ハ是デ宜イトシテ、三十七條ノ第三項ニ、減少ノ規定ガ一項設ケテアリマスガ、之ヲ三十五條ノ合併又ハ分割ノ所ヘ減少ノ二字ヲ入レタナラバ、三十七條ノ三項ヲ削ッテモ差支ナイヤウニ思ハレマスガ、ドウデゴザイマス、ソレハ何カ差支アルヤウナコトガゴザイマスガ、政府委員ニ御尋ネ致シマス

○政府委員田中隆三君 此減少ノコトハ、既ニ前ニ鑛業人ハ鑛區ノ増減ヲ出願スルコトヲ得ト云フ規定ガゴザイマスノデ、既ニ一段落ガ着イテ居ルノデゴザイマス、三十七條ノ今ノ御話ノ減少云々ト云フノハ、全ク之ハ抵當權ニ關スル場合デ、抵當權ノ承諾ヲ得セシメヤウト云フヲケノ意味デ、之ガ出來マシタノデ、御尋ネノ如キ三十五條ニ關係ハゴザイマセヌノデゴザイマス、御尋子ノ趣意ヲ、或ハ少シ了解シ兼子テ居ルカモ知レマセヌガ、前

ノ方ノ鑛業人ガ増減ヲ出願スルコトハ勝手タト云フ折ニ、出願スル場合ニ於テ、ソレカラ三十七條ノ既ニ鑛區トシテ許可ヲ得テ居ルモノモ、増減ノ出願ハ勝手ト準用シタイ、併ナガラ抵當ニ入レテ居ル場合ニハ、利害關係者ノ承諾ヲ經テ置ケ、是ダケノ意味デゴザイマス

○金子元三郎君 三十五條ノ二項ニモ同様ノコトガアル、三十五條ノ二項ハ今政府委員ノ御答ノ事柄ダケヨリナイ、ソレデアルカラ此箇條ニ減少ノコトヲ合併シテ差支ナイト、本員ハ思フテ居ルノデゴザイマス、之ハ抵當權ノ設定シテアル場合ニ、抵當權者ノ承諾ヲ受ケル

○政府委員田中隆三君 今一應御答致シマスガ、三十五條ノ規定ハ鑛區ノ合併ト分割トノ場合ノコトデゴザイマシテ、増減云々ニハ關係ゴザイマセヌノデゴザイマス、増減ノ方ハ増減トシテ別ニ三十七條デゴザイマス、三十七條ハ鑛業出願人ハ出願地ノ増減ヲ出願スルコトヲ得トゴザイマス、其三十七條ヲ三十七條ニ持テ來テ、三十七條ノ規定ハ鑛區ニ準用ストゴザイマスカラ、今度ハ鑛業人ノ即チ許可ヲ得テ居ル鑛業人ハ、其許可地域ノ増減ヲ出願スルコトヲ得、斯ウ云フ規定ニナルノデゴザイマス、其出願スルコトヲ得ルコトシテ、一般ニ許サレテ居ルケレドモ、ソレヲ減ズル場合ニ於テハ、抵當權者ノ承諾ヲ經ヨ、斯ウ云フ關聯カラシテ三十七條ノ第三項ガ置カレタノデゴザイマス、之ヲ三十五條ノ方ヘ持ッテ往ッテ合併スルコト云フコトハ、法律ノ規定上、少シムツカシウゴザイマス

○金子元三郎君 此三十七條ノ出願地ノ増減ノ所ハ、出願ニ對シテ無論抵當權ノ設定ガアレバ、鑛區ト云フモノニナッテ居ルカラ、此抵當權ト云フモノガ出來ルノデゴザイマス、三十七條ノ鑛區ニ準用スル鑛區ト云フモノニナッテ、初メテ抵當權ノ設定ガ出來ルカラ、此規定ガ出來ルノデゴザイマス、三十五條ノ方ニ鑛區ノ合併又ハ分割ト云フコトガアリマスカラ、之ヲ三十五條ノ方ヘ持ッテ往ッテモ見デモ、差支ナイコトデアラウト思フ、抵當權ノ設定ノアル場合ニハ、承諾ヲ經ルコト云フコトヲ、三十五條ノ規定シテモ、一向差支ナササウニ思フ、ソレデ三十五條ニ之ガ合併ト分割トアリマスケレドモ、特ニ減少ノ規定ヲ入レテ見デモ、手續上差支ナイヤウニ思フ

○政府委員田中隆三君 御尋ネノ趣旨ガ能ク分リマシタ、如何ニモ御話シノ通ニ、唯減少ヲ出願スルコトヲ得ルコト云フ、所謂減少ノ出願ヲサセルダケノ途ヲ開クト云フ場合ニハ、抵當權者ノ承諾ヲ經ヨト云フ意味デアレバ、三十五條ノ合併モ出來ヌコトハアリマセヌ、併ナガラ増減出願スル場合ハ、極簡單ナノデ、出願人ノ意ノ儘ニサセル意味デアリマス、唯自分ノ便宜上都合ニ依ッテ、或ハ鑛區ヲ増ス或ハ減ズルト云フヤウニ、自由ニ任セラルケレドモ、三十五條ノ法律ハ合併分割ト云フ方ハ、相當ノ理由ヲ具シテ、其手續上、少シ面倒ナコトニナッテ居ル、總テノ取扱ガ違ヒマスノデ、法文モ別々ニ置イテアリマス

○金子元三郎君 ソレハ其手續ノコトガ少シ違ッテ居ルト云フ話デアリマスガ、其詳シイコトヲモウチツ御説明ガナケレバ、分ラヌト思ヒマス、其増減方ハ鑛業人ノ自由ニ任セル、合併分割ノ方ハ自由ニ任セヌト云フヤウナ、手續ノ面倒ガアルニハ、相當ノ理由ガナケレバ、其場合ハ詰リ同ジコトデアアルマイカト思ハレル、本員ハサウ思フテ居リマスガ、其合併ト云フコトト、分割ト云フコトト、減少ト云フコトト、大變ニ手續ノ異ナルト云フノ

ハ、ドウ云ウ風ニ異ナリマスカ

○政府委員田中隆三君 御答致シマスガ、鑛區ノ合併分割ト申シマスルノハ、元々或一區域ヲ以テ、一ノ獨立ノ鑛業ヲスルニ適當ナルモノニ對シテ、許シテ居リマス、雙方トモ別々ニ或ハ一ツノ鑛區ヲ許シテ居ル、其一ツノ場合ニ、一ツノ鑛業地域ヲ割イテ、二ツノ獨立スル鑛業區域ニスルニハ、ソレヲスルダケノ適切ノ理由ガナケレバナラヌ、普通ノ言葉デ云フト、餅ヲ一ツニ切ルトカ、地面ヲ一ツニ割クト云フ譯ニ行キマセヌノデ、其仕事ノ聯絡ガアリマスカラ、其仕事ヲ一ツ別々ニスル必要ガアル、實例カラ云フト、例ハバ一鑛區トシテ許可ヲ得タケレドモ、其斷層ヲ區域ヲ立タテ方ガ、雙方仕事ニ便利ガアルト云フヤウナコトデ、合併モナサズ、仕事ハ別々ニ初メタケレドモ、段々仕事ノ進ムニ從テ、雙方聯絡シテ一事業トシタ方ガ、便利デアルトカ、或ハ鑛脈ノ關係カラ、仕事ノ進行ニ從テ、事情ガ變タカラ、一ツヲ一ツニシヤウトカ、一々理由書ヲ付ケテ出サセルコトニ、今日デモヤデ居リマス、其理由ヲ適切ト認メナケレバ許シマセヌ、所ガ外ニ増ストカ減ストカ、唯簡單ナ場合ガ世間ニ多クアル、五十萬坪ノ區域ヲ五十五萬坪ニスルトカ、或ハ五十五萬坪ノ區域ヲ五十萬坪ニ減ズルトカ云フヤウナコトガアル、之ハ格別ノ意味ガナイ、簡單ナモノデアリマス、夫等ハ減少増減ト云フ風デゴザイマスカラ、特別ニ理由モ何モ要リマセヌ、實際事業ニ御從事ノ方ハ、御承知デアリマスガ、サウ云フ譯デアリマスカラ、自然ト法文ノ立方モ別々ニ分レテ居ルト思ヒマス、格別深イ意味ノアル譯デハゴザイマセヌ

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ唯今ノ説明デ、餘程明瞭ニナッタヤデアリマスカラ、定メシ金子君モ御分リテアラウト思ヒマス、決テ採リマスガ、別ニ御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ、第三十四條第三十五條ハ、原案ノ通可決シタモノトシマス、次ニ第三十六條、第三十七條ヲ、一括シテ議題ニ供シマス

(異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 サウスルト、此通決シタモノトシマス——ソレデ次ハ鑛業權ノ取消ニ關スル箇條ガ、數箇條ニ涉テ居リマスカラ、之ヲ一括シマセウト思ヒマス、先ヅ第三十八條カラ第四十一條マデヲ一括シテ、議題ニ供シマス

○藤金作君 第三十九條ニ「公益ヲ害スルモノト認メタルトキハ農商務大臣ハ鑛業權ヲ取消スヘシ」トアリマス、其公益ヲ害スルモノト認メル場合ノ事實ヲ、政府委員ニ於テ、是々ノ意味ヲ以テ公益ヲ害スルモノト、農商務大臣ガ認メルト云フ、二十九條ノ法律ノ精神ヲ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員田中隆三君 公益ヲ害スルモノト云フ文字ノ意味ニ就テハ、此前出願ノ場合ノトキニ、今箇條ヲ見付出シ兼セマシタガ、申上ゲタヤウニ思ヒマスガ——三十二條ノトキニモ申上ゲマシタガ、從來ノ法律ニ往々見掛ケマスル文字ノコトデアリマスレバ、之ヲ言葉ノ上デ解釋スルト云フコトハ、頗ル困難ヲ感シマスルコトデゴザイマス、殊ニ鑛山ニ付テハ、屢々公益ニ害ガアル、ナイト云フ爭ガ起リマシテ、ソレヲ裁斷致シマスルニ付テモ、ナカナカ困難シテ居リマスルコトデゴザイマスガ、從來ノ例トシテ之ニ當嵌ツタ場合ハ、此已ニ許可ヲシテ居リマスル場所デ、公益ヲ害スルモノトシテ、取消シタ實例ハゴザイマセヌ、併ナ

ガラ出願ニナッタ場合ニ、公益ニ害ガアルカラト云フデ許可シナイ場合ハ澤山ゴザイマス、其例ニ就イテ記憶致シマスルコトヲ申上ゲマスレバ、或ハ一村或ハ一部落ノ水源デアッテ、或ハ飲料水、或ハ田地等ニ關スルコロノ非常ニ必要ナル水源デアッテ、其所デ鑛業スルトキハ、其水源地ヲ破壞スル、或ハ水源ノ水ヲ甚シク惡クスル、ドウシテモソレヲ豫防スル道ガ付カヌト云フヤウナコトデ、許サナイコトモゴザイマス、或ハ又風致——由緒アル古蹟デゴザイマシテ、ソレヲ保存スル必要ガアル場所、ドウモ鑛業ヲ其附近デサレテハ、ドウシテモ其由緒アル場所ヲ、又風致ヲ維持シテ行クコトガ出來ナイト云フヤウナコトガゴザイマシテ、ソレハヤハリ公益ヲ害スルモノト認定ニナッタヤウナコトモゴザイマシタリ、種々ノ例ガゴザイマス、併ナガラソレデハ飲料水ニ害ガアル、或ハ用水ニ害ガアルト云フコトガアレバ、何時デモ公益ヲ害スルモノト認メラレテ、鑛業ハ許可ナラヌカト云フト、サウデハゴザイマセヌ、ソレハヤハリ其場所ノ事情ニ依ルノデゴザイマシテ、ドウシテモ日本ノ山ハ何處ノ山ヲ見マシタコロデ、耕地ノ水源ニナッテ居ナイ山ト云フモノハナイ、耕地ノ水源ニナッテ居ル山デハ、鑛業ガ出來ヌト云フコトデアリマスルト、日本デハ鑛業ハ許サレヌト云フコトニナル、之ヲ反對カラ申シマスレバ——ソレ故ニ所謂公益ヲ害スル——ソコデ鑛業ヲスルト云フコトハ、實際多數公衆ノタメニ容易ナラザル、又償フベカラザルトコロノ損害ヲ惹起スモノデアリヤ否ヤト云フコトニ付イテハ、當局ニ於テハ種々ノ關係カラ調査ヲ致シマシテ、其上ニ之ヲ決定スルト云フコトニナッテ居リマス、ドウモ言葉ノ上デ斯々ノ場合ト、斯ウ申シテ説明ヲ致シ兼ネルヤウナコトデゴザイマス、事實ハ今申上ゲルヤウナコトデゴザイマス

○藤金作君 ソレデハ足尾銅山ノ鑛毒ノ如キ、何ト御認メナリマス、之ニ就イテ政府ハ如何ナル今日マデノ御取扱ヲシタカ、餘程ハ吾々ノ見ルトコロデハ、公益ヲ害スルモノト認メテ居リマス、而シテ今當局者ノ説明ニ依レバ、一旦與ヘタル特權ニ對シテ、公益ヲ害スルモノト認メテ取消シタ例ハ一ツモナイ、唯出願ノ場合ニ許可ヲ與ヘルカ、或ハ其出願ヲ却下スルト云フコトハアルケレドモ、一度モ取消シタコトハナイト云フ、斯ノ如キ法律デアレバ、此第三十九條ハ唯有名無實ノ文章ヲ飾ツテ置クコトニナル、吾々ハ此足尾銅山ノ例ノ如キモノハ、澤山外ニモ出來ツ、アルト云フコトハ、第十六議會ノ委員會ニモ述べテ置キマシタ故ニ、此問題ハ實ニ容易ナラヌ問題デゴザイマス、要スルニ一ツ其事柄ニ對スル説明ハ、此速記録ニ大明カニシテ置ク必要ガアルト認メマス

○政府委員田中隆三君 御答ヲ致シマスガ、固ヨリ足尾鑛山ハ、今日ト雖モ政府ニ於テ許シテ置キマスルノデゴザイマスカラ、公益ヲ害スルモノト認メテ居リマセヌノデ、足尾鑛山ニ付イテハ、是マデ屢々紛議モゴザイマス、而モ其紛議ハ現在カラ溯テ考ヘテ見マスレバ、種々ナ時代ニ於テ、又種々ナ政府ノ或時代ニ於テ、屢々繰返サレテ居ル、而モ其或場合ニ於テハ、單ニ農商務當局、或ハ内務當局ダケニ其判斷ヲ任セテ置クコトハ、行政上適當デナイト認メタモノカドウカ知リマセヌガ、内閣直轄ノ下ニ此調査委員會ト云フヤウナモノヲ拵ヘマシタコトモ、一二度ゴザイマス、又表向ニナリマセヌ内輪ノ調査委員會ト云フモノヲ拵ヘマシタコトモ、數回ゴザイマス、併ナガラ其各場合ニ於テ、種々ノ方面カラ調査致シマシタ結果ハ、ヤハリ要スルニ公益ヲ害スルモノト認メテ居リマセヌ、固ヨリ或場合ニ於ケル調査ノ結果ハ、現狀ノ儘ニシテ置ケバ、所謂公益ヲ害スルノ虞アリト認メタコトガアル、ソレ故ニヤハリ現行法デ申シマスレバ、鑛業條例、又唯今取調中ノ此

鑛業法案ニモゴザイマスガ、其法律ノ規定ニ基キテ、所謂公益ヲ害スルノ虞アルト認ムル
トキニハ、或豫防設備ヲ命ズルコトガ出來ルト云フコトガゴザイマスカラ、ソレニ依ッテ豫防
設備ヲ命ジタノデゴザイマス、而シテ其豫防設備ヲ命ジマシタ後ニモ、又調査委員會ナド
モ出來マシテ、更ニ豫防設備ノ擴張ヲ命ジタコトモゴザイマスシ、詳シイコトハ此鑛業法
案ノ說明トシテ申上ケルノニ、甚ダ横道ヘ這入り過ギルヤウナ虞モアリマスシ、唯今調査
書類モ持ッテ居リマセヌガ、要スルニ一口ニ申マシレバ、嘗テ所謂公益ヲ害スルコト云フ
風ノ認定ヲシタ當局者ハゴザイマセヌノデ、今日ノ通ニナッテ居ルノデゴザイマス、是ハ詰リ
事實ニ基ク認定デゴザイマスカラ、或ハ御質問ノ如ク、公益ヲ害スルモノト認定ニナッテ
居ル方々ガ、世間ニアルカモ知レナイ、併ナガラソレハモウ致方ガナイ話デゴザイマス、サウ
云フ方々ガ詰リ當局者ニ御成リニナレバ、或ハ足尾鑛山ノ取消ヲナサルカモ知レマセヌ、是
ハモウ致方ガナイノデ、ケレドモ今日マデノ種々ノ手ヲ盡シタ調査ノ結果ハ、公益ヲ害シテ
居ルモノトハ認メテ居リマセヌ

○藤金作君 公益ヲ害スルモノト、又鑛業上ノ利益ト、比較的ノ問題デゴザイマセウ
ガ、吾ニ是マデ見聞シテ居ルトコロデ見レバ、其地方ノ人民ノ健康ヲ害シ、或ハ耕作物ノ
收益ヲ非常ニ減少スルト云フ事實ハ、アッタモノト認メテ居リマス、而シテ當局者ハ足尾
銅山ハ公益ヲ害スルモノデナイト認メテゴザイマスレバ、斯ノ如キモノヲ公益ヲ害セヌ
ト、當局者ハ見ル、併シ當局者ガ變レバイザ知ラズ、斯ウ云フ御答辯、吾ニ地方ニ於テ
モ、今銅山ノ製鑛ヲ許サレテ、非常ニ其河川、沿岸ノ田畑ノ收穫ト云フモノヲ害スル、竝
ニ其製鑛ノ煙——油煙ガ其地方ニ散布シテ、山林ノ事業、即チ林業ヲ非常ニ害シツ
ツアルノデゴザイマス、是等ハ今ノ當局者ニ於テハ、公益ヲ害セヌモノト云フ、御斷定デゴ
ザイマセウカ

○政府委員田中隆二君 御答ヲ致シマスガ、唯今御尋ネノ事柄ノ中ニ、何カ場所ヲ
御指定ニナッテ居ルヤウデゴザイマスガ、其場所ヲ承ハラナケレバ、其場所ニ付イテノ意見
ハ申上ケ兼ネマスガ、大體ハ既ニ唯今申シマシタヤウナ趣旨デゴザイマシテ、今日マデ屢々
苦情ハアルノデゴザイマス、併ナガラ兎モ角モ此鑛業ト云フコトハ、ヤハリノ公益事業ト
シテ、國家ガ見テ居ルノデゴザイマスカラ、唯鑛業ヲ止メナケレバナラヌト云フコトハ、正當
度マデ害ヲ受ケタ、即チ是ハ不都合アル、鑛業ヲ止メナケレバナラヌト云フコトハ、正當
ナル抗辯トハ見テ居リマセヌタメニ、他人ガ或營業ヲスルノモ、鑛業人ガ鑛業ヲスルノモ、
同等ノ權能ノ下ニ於テスルノデアル、農業ノ利益アルト共ニ、農業ノタメニ必要ナルコ
ロノ鉄モ必要デアル、鉄ハ鑛業ノ力ニ依ラナケレバ出來マセヌ、又織物ニシタコロガ、何ニ
シタコロガ機械ガ要ル、機械ハ鑛業ノ力ニ依ラズシテ出來ナイ、デ鑛業ト云フモノハ、其
國家ノ一ツノ公益事業ト認メテ居ル、隨ッテ其事業ノ結果トシテ、他ノ人ガ多少ノ迷
惑ヲ受ケルト云フコトハ仕方ガナイ、鑛業人ノ方カラ申シマシレバ、他ノ人ノタメニ鑛業
人ガ迷惑ヲ受ケルト云フカモ知レマセヌ、此鑛業ノ事ニ就テハ、屢々此私ガ當局トナッテカ
ラモ、局マデ議論ニ來ラレタ方モアルガ、其方ニ向ッテハ、忌憚ナク答ヘテ置キマス、チヨット
アナタ唯今私ノ役所ニ御出ニナルノニ、鐵道馬車ヲ御覽ニナッテラウ、鐵道馬車ノ通ル處
ヲ御覽ナサイ、馬ノ小便デ鼻ヲ蔽ハナケレバナラヌ、日本橋ト云フ目拔ノ場所デアリナガ
ラ、馬ノ小便ノ臭ヒテ鼻ヲ蔽ハナケレバ通ラヌト云フ場所ガゴザイマシタラウ、又風ガ吹

イテ御覽ナサイ、馬糞ガ濺キテ飛ブ、之ヲ大袈裟ニ申シマシレバ、皇居ヲ距ルコト何町
デアルカ、之ガ衛生ニ害ガナイト云ハレ、バ、ソレハ馬糞ガ飛ンデ衛生ニ害ガナイトハ申シマ
スマイ、又臭ヒガシテモ其通デゴザイマセウ、併ナガラ其鐵道馬車ト云フモノ、效能カラ
考ヘ、又一般ノソレニ據ルトコロノ公益ノ點カラ考ヘテ、詰リ忍バナケレバナラヌトコロハ
忍バナケレバナラヌノデアル、單ニ害ガアルト云フ一點デ、公益ニ害ガアルヤ否ヤト云フ判
斷ト云フモノハ、當局者ハ取ラナイ、斯ウ云フ御答ヲシテ置キマシタガ、ヤハリソレト同ジヤ
ウニ、唯今モ御答ヲシナケレバナラヌノデアリマス、詰リ程度問題デアリマス、其事業ノ國
家ニ與ヘル公益如何ト云フコトモ考ヘナケレバナリマセヌ、又ソレカラ受クル害ハ、ドレダ
ケノ程度ニ於テ、他ノ關係者ガ忍バナケレバナラヌト云フコトモ、考ヘナケレバナリマセヌ、ナ
カクムツカシイ問題デアリマシテ、兎デモ簡單ニ解釋シ兼ネマス、ソレ故ニ當局者ガ變リ
マスニ從ッテ、或ハいろ／＼ニ考ノ違ッテ來ルコトモアリマセウと思ヒマス、併ナガラ唯今モ
申上ケマシタ如クニ、是マデ農商務ノ當局ト云フモノハ、何十八人變ッテ居ルカ分リマセヌ、
私共直接ニ使ハレタ大臣デモ何十八人ト、指ヲ屈スルガ——何十八人トハ往キマスマイガ、
十何人カアル、農商務省限リニ、ソレニ關聯シテ居ル、他ノ當局者モ屢々變リマシタ、又
大キク申シマシレバ政府モ屢々變リマシタ、其各政府ニ於テモ慎重ノ注意ヲ加ヘテ、出
來ルダケノ調査ヲシテ、サウシテヤハリ公益ニ害ガナイモノト認メテ居ルノデアリマス、デ
アルカラ此等ノ點ハ、直ニ今鑛業法ノ御審査中デ、御答スルニモ窮シマスガ、足尾鑛山ハ
公益ヲ害スルモノデアルト云フヤウナコトヲ、御主張下サレテモ、私ノ方デハ唯今申上マ
シタヤウニ、御答ヲスルヨリ外ニ致方ガナイノデゴザイマス、尙篤ト實地ニ就イテ諸般ノ事
情カラ、又諸般ノ關係カラ公益ニ害ガアルヤ否ヤト云フコトヲ、審査シナケレバナラヌモ
ナルト——單ニ害ガアルト云フ、迷惑ヲスル者ガアルト云フ點ノミヲ主トシテ、御判斷ニ
ナルト云フコトニハ、私ハ此法律ヲ改釋スル上カラハ、御同意致シ兼ネルノデゴザイマス

○金子元三郎君 三十八條ニ「錯誤ニ因リ」ト云フコトガアリマスガ、此錯誤ト云フコ
トニ就イテ御尋ヲ致シタイト思ヒマス、單ニ錯誤ト云フコトハ、誤リノ事柄デアッテ豫
期スルコトハ出來ヌ事柄デアラウト思ヒマスガ、若シサウナリマス、此四十二條ニ關係
ガアリマスカラ、之ニ就イテ御尋シテ置キタイト思ヒマス、此錯誤ナルモノガ、鑛業上ニ斯
ウ云フ手續ノ上ニ錯誤ナルモノガ、從來ノ例ニ依ッテ、是々ノ場合ハ錯誤ガアッタガ、其
以外ハナイ、今後モ其以外ハナイト考ヘル、其錯誤ト指シタノハ、斯ウ云フコトデアルト、限
定サレルコトガアリマシヤウナ事實ガアリマスノデ、此規定ヲ設ケラレタノデアリマスガ、其
錯誤ノ事柄ヲ御尋シタイト思ヒマス、何故カト申シマス、唯一般ニ農商務大臣ノ誤リ
ニ依ッテト云フ事柄ニナリマス、四十二條ニ往ッテ、三十八條ノ一項ニアルモノハ、抵當
權者ハ探掘權ノ競賣ヲ請求スルコトハ出來ナイト云フコトニナッテ居ル、農商務大臣ガ自
分ノ誤リデヤッタコトハ——所謂誤リデヤッテ取消シテモ、抵當カラ請求ヲサセナイト云
フヤウナコトヲ規定シテ置クト云フコトハ、ドウ云フモノデアラウカ、若シ其說明ニ依ッテハ、
四十二條ノ方ニ影響ヲ來ヤウト思ヒマスガ、此錯誤ト云フコトニ就イテ御說明ヲ、詳シ
ク承リタイ

○政府委員田中隆二君 錯誤ハ如何ナル錯誤タルヲ問ハヌ積デアリマス、即チ唯今御
尋ノ、全ク農商務大臣或ハ鑛山監督署長ノ不注意等ノ錯誤ノ場合ト雖モ、是ハ這入ル

ノデアリマス、若シ其結果ニ就イテハ、四十二條ニ往テノ御議論ハ、其箇條ニ付イテ御答ヘ致シマス

○藤金作君 私ハ唯今三十九條ニ付イテ質問致シマシタコロガ、政府委員ノ御答辯ガゴザイマシタ、私ハ此三十九條ニ付イテ原案ヲ賛成致シマスガ、今政府委員ノ答辯ノ如ク、曖昧ナルトコロノ趣意ヲ以テ之ヲ賛成ハ致シマセヌ、私ハ此法律ハ非常ニ有効ナカヲ以テ實行スベキモノト認メテ、此三十九條ヲ賛成致シマス、其理由ヲ述ベテ置キマス、足尾鑛山ハ公益ニ害ガナシト、一ツノ例ヲ舉ゲタモノデアリマシテ、當局者ノ調査ニ依ッテ公益ニ害ガナシト認メタナラバ、是ハ此法律ノ引合ニハ用井マセヌ、去リナガラ將來ニ起ルトコロノ鑛山、其他ノ各鑛山ニ於テモ、其鑛毒ノタメニ公衆、即チ多數ノ者ガ健康ヲ害シ、或ハ耕作物ニ損害ヲ與フルト云フ如キハ、最モ公益ニ害ガアル、並ニ水利上ノ關係、其他鑛業ノ遺リ方ニ於テハ、鑛夫、或ハ鑛業ニ使用スルトコロノ者ガ、行爲ニ於テ風俗ヲ紊亂シ、若クハ治安ヲ害スルヤウナ行動モ無イトモ認メラレマセヌ、此公益ヲ害スルト云フコトハ、餘程廣イ文字デアラウト思ヒマス、而シテ唯今政府委員ノ答辯ノ如ク、唯飾リ物ニ書クヤウナコトデアレバ、是ハ削除スルノガ宜シイ、然レドモ吾々ハ是ハ則チ國家ノタメニ最モ必要ナル此三十九條ヲゴザイマス、農商務大臣ハ此法律ノ命令ヲ受ケテ、屹度之ヲ有効ニ適用スベキコト、認メテ、本案ヲ賛成シテ置キマス

○荒谷桂吉君 私ハ此三十二條ニハ「公益ヲ害スルモノト認メタル」時ト云フコトガアリマスガ、是ハ出願ノ場合ヲ規定シテ居ル、ソレカラ三十九條ハ既ニ許可シタ者ノ鑛業權ヲ取消ス、是ハ同ジ趣旨デアッテ、此法文ハ三十二條ニハ公益ヲ害スルモノト認メタトキ、三十九條ニハ鑛業公益ヲ害スルモノト認メタトキ、斯ウニ様ニ書イテアリマスガ、是ハドウ云フ次第デニ様ニ書イテアルノデスカ、寧ロ三十九條ノ鑛業ト云フ二字ヲ取消タ方が宜カラウト思ヒマス

○政府委員田中隆三君 御答致シマスガ、前ノ方ハ全ク出願ノ場合デアリマスカラ鑛業ト云フ風ニ書クノモ少シ當ラヌヤウデゴザイマス、唯簡單ニ公益ヲ害スルト云フ言葉カラ、法文ヲ起シテゴザイマスガ、後トノ方ハ此仕事ノ實際ノ仕事カラ割出シテ、其仕事ガ現ハシテ居ルトコロノ業跡ガ、公益ヲ害スルモノデアルヤ否ヤト云フコトノ關係ノ規定デゴザイマスカラ、鑛業ト云フノヲ、茲ニ書キマシタノデゴザイマス、之ヲ鑛業ト云フ文字ヲ削リマシタトコロデ、何所カニヤハリ鑛業ト云フヤウナモノガアリマセヌト云フト、少シ文章ヲ成サヌノデ、別ニ深イ意味モゴザイマセヌ、唯後ノ方ハ實際ニ仕事ヲ始メテカラ後ノコトヲ申シマス、最始ノ方ハ單ニ願書ガ出タケデ、願書ノ一片ニ依ッテ他日ノ仕事ガ公益ニ害アルヤ否ヤト云フコトヲ見ルダケデゴザイマス、尙又申上ケマスガ、此法文ノ——法案ノ立方ガ最初ニ出願ノ方ヲ規定シマシテ、後トノ方ハ來テ仕事ガ始マツテカラ後、鑛業權ノコトヲ書イテアリマス、ソレ故ニ多少似寄ツタコトデモ、二箇所ニ分レテ居ルト云フ嫌ヒガアル、唯今ノ御尋ノ如キモ、尤モ申スマデモナイ、似テ居ル規定デゴザイマスケレドモ、先ハ出願中ノコト、後トハ鑛業ヲ許可シテカラ後ノコトデゴザイマス、ソレデ兩方ニ別レテ居リマス

○荒谷桂吉君 同ジコト、私ハ思ヒマス、三十二條、願ガ公益ヲ害スルデナクシテ願ガ許可スレバ、初メテ公益ヲ害スルノテ、願ガ出タカラ公益ヲ害スルト云フモノチャアルマイト

思フ、サウシテ見ルト、ヤハリ前ノ方ニモ申シテ置ク方が宜カラウドウモ此同ジコトヲ一様ニ法文ヲ書イテ置クト云フコトハ、ドウモ分ラヌ

○政府委員田中隆三君 チョット御答シテ置キマスガ、スルト御尋ノ趣意ハ、三十二條ノ公益ト云フ文字ノ上ニ、鑛業ト云フ字ヲ附ケタラバ宜カラウト云フ、御意見デアリマスカ

○荒谷桂吉君 イヤ、何方カラ一定シテ置ク方が宜イト云フノデ……

○政府委員田中隆三君 御答致マスガ、之ハヤハリ此原案ノ通ノ方が、能ク意味ガ分ルト、當局ニ於テハ認メテ居リマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ別段ニ御異議ガアリマセヌヤウデスカラ、第三十八條カラ第四十一條マデハ、此通決定シタモノト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 次ハ第四十二條第四十三條ヲ一括シマス

○金子元三郎君 此四十二條ノ二項ノ中ニ、「第三十八條ノ一項及ヒ」ト云フ文字ハ、ナイ方が宜カラウト思フノデゴザイマス、ソレハ其第三十八條ノ錯誤ト云フコトニ付イテ、御尋ヲ致シタコロガ、農商務大臣ノ間違デモ、監督署長ノ間違デモ、總テ何事ニ依ラズ間違タ——誤リノコトヲ指スノデアルト、サウ致シマスルト、ソレカラ若シ何カ競賣ニ附スコトノ出來ナイト云フ、事實ヲ限ッテアルカト云フ御尋ヲシタラバ、御答ガナイ、總テノ誤リデアル、大臣ノ誤リデモ、監督署長ノ誤リデモ、詰リ官吏ノ錯誤デ許可シタコトヲ、其許可ヲ取消シタ時分ニハ、此四十二條ノ規定デ、假令抵當權者ガアッテモ、探掘權ノ競賣ヲ請求スルコトガ出來ナイト云フコトニナッテ居リマスガ、之ハ如何ナル誤リデアッテモ、官吏ノ爲ス誤リデアレバ、探掘權ノ競賣ヲ請求スルコトガ出來ナイト云フコトヲ規定シテ置クノカ、ドウ云フ譯デアリマスガ、若シ普通デ行ッタナラバ、其權利者ハ權利ニ基イテ、外ノ場合ト同様ニ請求スル權利ヲ定メテ置ク方が、宜カラウカト思フノデアリマス

○政府委員田中隆三君 御答致シマスガ、此四十二條ハ詰リ其許ルスカラザル場所トシテ、ソレヲ取消シタ場所デアリマス、或ハ公益ニ害アリトシテ取消シタ場所デアルトカ、或ハ又其人ニ許スベキモノデアナイ、他人ニ許スベキモノデアルト云フヤウナコトデ、取消シタトカ、詰リ之ハ場合合、サウシテ許スベカラザル場所デアリマスカラ、其鑛業權ヲ其所ニ成立タセテ置ク譯ニ行キマセヌ、ソレ故ニ、公賣ヲシヤウト云ッテモ、シヤウガナイ、サウスルト之ヲシヤウト云フコトニナルト、ナイ場所ヲ——鑛業權ノ存在セザル場所ヲ存在サスベカラザル場所ヲ、競賣シナケレバナラヌヤウナ譯ニナリマスカラ、茲デハドウシテモ、此三十八條三十九條ト云フモノ、場合合、競賣ハサセナイト、斯ウ云フコトハ書カナクチャナリマセヌ、併ナガラ此法文以外ノ意味ニ至リマシテ、例ヘバ全ク當局ノ誤リデ、サウ云フ迷惑ヲ鑛業人ニマア及ボシタ、或ハ抵當ニ取ッタ人ニ及ボシタ、サウ云フ場合ニ損害ノ賠償ヲ當局者ガシナイハ、ドウカト云フ問題ニナリマスルト、之ハ獨リ鑛業ノコトノミナラズ、一般ノ行政上ニ涉ッタ問題デアリマスカラ、今日ノ日本國ノ制度ニ於テ、又海外各國大多數ノ制度ニ於テモ、行政官ガ行政上ノ過チノタメニ、一々其損害賠償ニ應ズルト云フコトハ、認メテ居リマセヌ、ソレ故ニヤハリ此場合ニモ迷惑ヲ受ケル人ハアリマスケ

レドモ、損害賠償ノ責ハ負ハヌ積デゴザイマスケレドモ、此鑛業法ノ立方トシテハ、ドウシテモ許スベカラザル場所トシテ、取消シタニモ拘ラズ、尙其鑛業權ヲ貽シテ置クト云フ譯ニハ參リマセヌ

○金子元三郎君　チヨット御言葉ノ中ニ私ノ疑ヒマスノハ、三十九條ハ今御話ノ通、無論宜カラウト思ヒマス、二十條ノ鑛業權ノ存在ヲ許スベカラザルモノデアルト云フナレバ、分ッテ居リマスガ、今御言葉ノ中ニ其モノニ許スベカラザル所デ、他人ニ許スルベキ所デアッタト云フ御言葉ガアッタヤウデ、詰リサウニ云フ場合ヲ、私ハ指シテ御尋フスルノデアリマスガ、サウ云フコトデアレバ、他人ニ許スコトハ出來ルケレドモ、前ニ一旦許シテアルモノヲ、其モノヲ取消ス、取消スガ其モノニ對スル關係者ハ、抵當權者等ノタメニ鑛業權ノ設定ハサセヌガ、他人ニ探掘權ヲ許シテ居ル、斯ウ云フヤウナコトガ少シオカシヤウニ思フノデアリマス

○政府委員田中隆三君　御答シマスガ、ソレハ斯ウ云フ譯ニナルノデアリマス、例ヘバ貴方ナラ貴方ニ許スベキ場所デアッタ、即チ先願者ガ貴方デアアル、然ルニ後願者ナル私ニ政府ガ過ッテ許可シタト云フコトガアルノデアリマス、其時ニハ私ノ許可ヲ取消シテ、今度ハ誰ニ許サナケレバナラヌト云フト、貴方ニ許サナケレバナラヌ、ケレドモ、曩ニ過ッテ許可ヲ得テ居リマスカラ、許可ヲ得ルト同時ニ、他人カラ金ヲ借りテ抵當權ヲ設定シタト、斯ウ云フ場合デアリガ取消サレ、バ、私ガ取消サレルト同時ニ、抵當權ハ消サシテシマハナケレバナラヌ、何ノ關係ノナイ貴方ニ許可ニナッタ際ニ、貴方ノ方ノ鑛業權ニ食付ケル譯ニハ行キマセヌ、先ニ許可ハ取消サレテ、後トノ許可ハ全ク別箇ノ許可デ、ドウシテモ後トノ鑛業權ニモ持ッテ行キヤウガナイノデ……

○金子元三郎君　ソレデハ唯今ノ御話ノ、他人ニ許スベキ場合ト云フノハ單ニソレダケノコトヲ指シタノデアリマス

○政府委員田中隆三君　御答ヘ致シマス、實例ヲ申シマスレバ、却テ早ク御分リニナルカト思ヒマス、今日マデノ……

○金子元三郎君　其事柄ハ分テ居リマスガ、前ノ御言葉ノ内ニ、取消スベキモノ乃至ハ取消スモノノ關係者ニモドノ鑛業權ノ設定ハ許サヌガ、他人ニ鑛業權ヲ許ス場合、斯ウ云フ事ガアリマス、其許ス場合ト云フノハ、今ノ御話ノアリマシタ、出願重複ノ場合、誤ッテ許可シタト云フ其場合ダケニ限ラレコトデアリマス、云フコトヲ……

○政府委員田中隆三君　御答ヘ致シマス、出願重複ノ場合ノ許可デモ、誤ッテ許スコトモゴザイマセウシ、或ハ又既ニ審查済ニナッテ居ル規定ニ依ッテ、鑛區ニ編入スベカラザル場所ヲ編入シタメニ、取消スコトモゴザイマセウシ、イロ／＼ゴザイマス、併シ是マデ許可ノ分ハ、九分九厘マデノ例ハ、許可地ノ重ッテ居ルノヲ許可シタ、先願者ノアルノヲ、間違ッテ許可シタト云フノガ、多ク其例デアリマス

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君　サウシマス、他ニ御質問モ異論モナイヤウデアリマス、第四十二條、四十三條ハ此通可決シタモノト認メマス、次ハ第四十四條カラ四十七條マデヲ一括致シマス、是ハ御注意ヲ致スマデモゴザイマセヌガ、實業ニ從事シテ御居デノ御方ハ、餘程御經驗ノアルコトデアリマセウシ、又世間デモ現行ノ鑛業條例ニ對シテ

修正ヲシテ貫ヒタイト云フ、其意味ナドガ、事柄ハ詰ラヌコトノヤウデアリマスガ、此數箇條ニ多ク含マレテ居ルモノ、一ツデ、餘程關係ガ廣イコトダラウト思ヒマス、其御積デ御審議ヲ願ヒタイノデアリマス——ソレデハ私カラ當局者ニ説明ヲ、此場合ニ請フテ置キタイノデアリマス、ソレハ此鑛業施業案ノコトデアリマス、隨分是マデ鑛業施業案ニ付イデハ、有名無實ト云フ譯ガ毎々起ッテ居ル、又事實餘程手厄介ナコトデアッテ、當業者モ嘘デモ拾ヘテ置カウト云フ傾キニナッテ居ル、當局者ノ方デモ、一々細カニ吟味スルト云フ餘地ガナイヤウナ譯合、尤モ現行條例ニ比較シテ見マス、餘程手數ヲ簡略ニシテアルカノヤウデアリマスガ、其精神ノアルトコロモ、明ラカニシテ置カレタ方ガ宜カラウ、同時ニ坑内實測ノ事ナリ、又鑛業法ノ事ナリ、是等モ隨分當業者トシテハ、手數ノ掛ル事柄デ、當局者ハハツレ程ノ利益ヲ與ヘテ居ラヌカノ如キ歴史ヲ有テ居ル、尙附ケ加ヘテ、現行デハ鑛業施業案ハ十個月ニ新規ニ拵ヘ直シテ居ルコト云フコトニナッテ居リマス、此法文ニハ其事ハナイガ、是ハ出サナクテモ極メテ御趣意デアリマセウカ、其邊ヲ説明シテ置カレタ宜カラウト思フ、同ジク明細表ノコトデアリマス、是モ隨分有名無實ト云フ譯ガアル、是等ハドノ邊ノ程度ニ當局者ハ實行シヤウト云フノデアリマス、纏メテ一ツ御説明ヲ……

○政府委員田中隆三君　御答ヘ致シマス、鑛業施業案ノ事ニ付キマシテハ、唯今委員長カラ御話ノ如ク、是迄ハ殆ド有名無實ト申シマスレバ、有名無實デアリマスガ、是ハ出サレ方ノ方カラ申シマシテモ、ソレヲ受取マス當局者ノ方カラ申シマシテモ、唯徒ラニ煩雜ナコトバカリデ、一向效用ガナクッタノデアリマス、ト申シマスルノハ、其毎年ノ十二月ニナッテ、翌年度ノ施業案ヲ鑛山監督署ヘ出シテ、サウシテ認可ヲ受ケルト云フノガ現行法デゴザイマス、所ガ十二月ト云フ期限ノアルノニ、來年一月一日カラ實行シナケレバナラヌ、諸般ノ設計ヲ、數千アルトコロノ各鑛山カラ一緒ニ纏メテ、サウシテ監督署ニ出シマシタコロデ、到底今日ノ監督署ノ設備デハ、調査シテハ善イカラ認可スル、惡イカラ不認可スルト云フヤウナ、審査スル詰リ力ガナイノデゴザイマス、其故ニ出シタモノハ、先ヅ出サナケレバナラヌト云フ法律ガアルカラ出シタ、受取ッタモノハ、認可シナケレバ來年カラ仕事ガ出來ヌカラ認可スルト云フ、唯出シタカラ認可スルト云フ手續ダケデ、其内容ニ立入ッテ審査スルコトハ、殆ド出來ナイヤウナ姿ニナッテ居ルノデアリマス、尤モ或鑛山ニ付イデハ、多少是迄屢々變災ガ起ルトカ、何カ特殊ノ調査ヲ要スルコトガアルモノニ付イデハ、調べタコトガナイコトモナイデゴザイマス、ケレドモ大體カラ申シマスレバ、今申上ゲタヤウナコトニナッテ居ルノデアリマス、ソレ故ニ施業案ノコトニ付キマシテモ、此法案ニ於テハ、サウ云フ毎年十二月ニキチヤウメニ出シテ、サウシテ認可ヲ經ナケレバナラヌト云フコトデナシ、年ノ途中デモ、新規ニ事業ヲスルトカ、別ニ事業ノ大體ノ方針ヲ定メタトカ、又着手ノ順序ヲ定メタト云フモノハ、出シテ戴ク、其出シタモノハ受取ッタダケデ、コチラデハ別ニ認可ト云フ手續モシナイノデ、唯コチラノ監督署ノ參考ノタメニ受取ッテ置クト云フコトニスル、從テ其施業案ノ書方、又仕事ノ順序ニ依ッテ、一遍出シタ施業案ハ、或ハ二年ナリ二年ナリ、其事業ノ方針方法順序ヲ變ヘヌ限リハ、ウルサク年々出サナクテモ宜イト云フコトニナラウカト思ヒマス、併ナガラ其施業案ノ順次審查致シマシテ、此事業ノ實行ト照シ合セテ見テ、取締上其施業案ノ通ニシテ置クコトノ出來ナイト

云フ場合ガアルカモ知ラヌ、或ハ事業上危險ガアルトカ、或ハ衛生上ノ設備ニ於テ完ク
ナイト云フヤウナコトガアルカモ知レヌ、サウ云フ場合ニハコチカラ始メテ變更ヲ致シテ、
此部分ハ斯ウ云フコトデハイカヌ、或ハ此處デ斯ウ云フ風ニシナケレバナラヌト云フコトモ
ゴザイマセウガ、兎ニ角サウ云フコトハ實地カラ見テ、變更スル場合ニ變更サセレドモ、
最初ハ鑛業人ノ目的ハ方法順序ヲ提出スルダケデ宜イ、サウスト少シモ形式ニ流レズ、
又コチラデモ實際手ノ届カヌ書類ヲ出シテ、單ニ長クモ調ベナイデ認可スルト云フ面倒モ
ナクナル、此方ハ鑛業人モ當局者モ相互ノ便宜デアッテ、而モ實地ニ基イテ、調査モ監督
モ出來ルダラウ、斯ウ云フ意味デ四十四條ノ規定ヲ置キマシメテゴザイマス、ソレカラ坑
内實測圖ノコトハ、御尋ノ通、今日デハ必ズ六箇月毎ニ追補シナケレバナラヌ、監督
署ニ出サナケレバナラヌヤウニナッテ居リマスガ、是ハ種々ノ鑛山ガゴザイマスノデ、千篇一
律ニ、總テ六箇月ト云フコトニスルノモ、必要ヲ認メナイ、ソレ故ニ一年ニ一遍デ濟ム鑛
山モアラウ、又ソレヨリモ頻繁ニ屢々取締ノ必要アル鑛山ニ就イテハ、モット早ク追補
セシメナケレバナラヌコトモアラウ、サウ云フヤウナコトハ、詰リ細則デ精シク書クコトニシテ、
鑛業法案デハ唯原則ヲ定メテ置イタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フ意味デ作リマシタ、ソレカラ
鑛業簿ト云フヤウナモノハ、是ハ現行法ト少シモ變リマセヌガ、併ナガラ大舛ニ付イテ
ハ、施業案ニ致シテモ、或ハ坑内實測圖ノコトニ致シマシテモ、鑛業法ニシテモ、今日デ
ハ兎角法律ノ不完全ナコトモゴザイマスシ、又監督署ノ設備モ全クナイコトモゴザイマス
旁々、ドウモ實際ノ運用ニ於テ遺憾ノ感ズルコトガ甚ダ多イ、今度鑛業法ノ實施ト共
ニ、是等ノ事ハ總テ實際ノ近寄ラシメル、詰リ實際カラ基イテ、取締ルベキモノハ取締リ、
獎勵スベキコトハ獎勵スルヤウニシタイト云フ考デゴザイマス、デモ監督署ノ事務ノ取
締方ノ方法順序或ハ今度ノ鑛業法ヲ實施スルニ付イテ、費用ノ要點、或ハ技術者
等ヲ増サナケレバナラヌヤウナコト、ソレ等ノ事柄ハソレノ方法順序ヲ立テ、居リマス
ノデ、今日ノヤウナ形式ノ方ニ流レルト云フヤウナコトハ、致シマセヌ積デゴザイマス

○伊藤傳右衛門君 此施業案ハ、先刻委員長カラ述ベラレマシタ通、監督署ノ許可
ヲ得ルハデモ、立派ナモノハ少ナイヤウニ思ヒマスガ、況ンヤ有名無實ノヤウナ施業案ナ
ラ、削減シテ出サヌ方ガ宜ウハアリマスマイカ、總テ是マデ一夜作りテ出スノデ有名無實ノ
法文ガ多イト思フ、今度ハ一度出シテ置ケバ、其年毎ニ出サナクテモ宜イト云フ、當局
者ノ説明デゴザイマスカラ、是マデノ施業案ヨリ尙出シテモ出サヌデモ宜イト云フ考ガ起
リマス、是ハ削除シタ方ガ宜カラウト思フ

○政府委員田中隆二君 チョット御話致シマスガ、唯今申上ゲルノニ、或ハ言葉ガ足リ
マセヌデゴザイマシタカ知リマセヌガ、一度出セバソレデ宜シイト云フ意味デハゴザイマセ
ヌ、今日ノヤウニ二年々歳々必ズ出サナケレバナラヌト定メテ譯デナイノデ、詰リ其鑛山ノ施
業ノ順序ニ依ッテ、或ハ一遍出シタモノハ一年ナラ、或ハソレ以上ナリ繼續スルヤウナ場合
モアラウ、斯ウ云フデゴザイマス、決シテ一遍出セバモウソレデ宜イト云フ意味デハゴザイマセ
ヌ、又或特種ノ鑛山ニ付イテハ、一年一遍デイカヌヤウナコトガ起ルカモ知レヌ、詰リソ
レ等ノコトハ實際鑛山ノ模様カラ能ク實地ト適合スルヤウニヤッテ行カウ、今度ハ仕事ノ
方ノ監督等ノコトモ、サウ云フコトノ取締ノタメニ、能ク注意ヲ致シマスル積デス、先程
モ申シマスヤウニ、ソレノ腹案モゴザイマス、計畫ノ基礎モ立ッテ居ルノデゴザイマス

○平岡浩太郎君 此案ハ全舛私等モ最初カラ今マデノヤウナヤリ口ナラバ、寧ロナイ方
ガ宜イト云フ考ヲ有ッテ居ッタト、云フノハ、監督署ノ準備ハ、凡ソソナコトニ忙殺サレ
テ、監督署ガ當然務メナケレバナラヌ仕事ハ、實ハ一ツモ運ビガ付カヌヤウナコトデアッテ、此
施業ニ付イテハ、監督署ガ取締ガ出來ルナラバ、前ヨリモウ一層嚴ナモノデ取締ッタナラ
バ、先刻カラ伊藤君ガ憂ヘテ居ッタ公益ノ害トカ、若クハ鑛山ノタメニ不利益ノ問題ハ、監
督署ニ於テ随分救フコトガ出來ルノデアル、併ナガラ政府ノ仕事ハ、ソナニ何モ斯モ完
全ニヤッテ行ケルモノデナイ、今マデノ施業案ハ、全ク有名無實ノモノニナッテ、實ハソレガタ
メニ害ガアツケレドモ、今田中君カラノ説明ニ依ッテ見レバ餘程サウ云フ弊害ガ除ケラレ
テ居ルヤウニ思ヒマス、實ハ随分不完全ナ鑛業ヲシテ居ル人ガ、他ノ鑛山ヲ害スルトカ、
若クハ其地方ノ公益ヲ害スルヤウナコトハ、マダ随分多クアルノデアルカラ、全ク之ヲ止メ
ルコトハ宜クナイカラ、私ハ此儘ニシテ政府案ヲ贊成シテ置カウト思フ

(贊成々々ト呼フ者アリ)

○委員長堀田達太郎君 ソレデハ伊藤君ノ御發議ハ、別ニ贊成ガナイヤウデ……
○藤金作君 我ハ伊藤君ニ贊成致シマス、而シテ此問題ハ實業界ニ於テ、否難ノ聲ヲ
年々承ッテ居ルノデアリマス、成程之ヲ實際ニ有効ニヤルナラバ、ソレハ今位ノ鑛山監
督署デハ調査ハ出來マシト思ヒマス、此施業ノ結果ニ依ッテハ、第四十五條ニ變更
ヲ命ズルト云フコトハアリマスガ、實例ヲ舉ゲテ質問シタラ、當局者ハ四十五條ノ如ク變
更セシメタコトガ、實際ニアリマスガ、私ハアルマイト思ヒマス、凡ソ各鑛山監督署ニ於テ、
是マデ此實例ガ何件アリマスガ、アリマスナラバ御説明ヲ願ヒマス、實際有ツタカ、無カッタ
ラ大ニ伊藤君ヲ贊成シテ取消スコト……

○政府委員田中隆二君 御答致シマスガ、唯今既ニ御答致シマシタ通デ、今日ハ變
更ヲ命ズルコトヲ得ト云フヤウナ規定ハゴザイマセヌノデ、認可ヲスルコトニナッテ居リマス、
認可ヲスレバ、其認可ハ大舛カラ申シマスレバ、形式ニ流レテ居ル、ソレハ前申シタ通デ
アリマス、併ナガラ或特種ノ鑛山ニシテ、施業案ニ出シテ居リマスコト、實際ニヤッテ居ル
コトト、大ニ違ヒガゴザイマスノデ、ソレヲ直シメタ例ハ、記憶シテ居リマス、何處ノ鑛山
ト云フコトハ、直チニ御答ハ致シ兼ねマスガ、記憶シテ居リマス、尙一言附ケ加ヘテ置キ
マスガ、施業案ハ詰リ仕事ノ方法順序ヲ書クノガ元デゴザイマスカラ、是ハ又間接ニ立
派ナ仕事ヲササゲ居ル方、又正直ナ鑛業人ニハ何デモナイコトデアリマス、ケレドモ、往々
ニシテ實際ノ仕事ヲ申告セズシテサウシテ產物ノ上リ高ヲ詐シテ、脱稅ヲ計ルト云フヤウ
ナコトモ、亦往々ゴザイマスノデ、ソレ等ノコトノ調査ニモ、實ハ必要ナデゴザイマス、是
ダケノ設備ヲシテ、是ダケノ準備ヲ立アルト云フ、準備ノ書付デゴザイマスカラ、其準備カラ
割出シテ、仕事ノ結果ノ方モ略々推測ガ出來ルコトニナリマス、是ハナカク、サウ云フコ
トニ致シマス云フコト、極メテ大切ナルコトデゴザイマス、サウ云フ方ニモ關係ヲ有チマスガ
ラ、是ヲ止メテ仕舞フコト云フ御議論ハ、ドウカ一ツ御取消シヲ願ヒタイ、是ヲ止メマス
九デ取締監督ノ土臺ガナクナッテ仕舞ヒマス

○平岡浩太郎君 今田中君カラノ御説明デ、大抵諸君モ御承知ニナッテラウト思ヒマ
スガ、私ハ原案ヲ贊成スル理由ハ、正當ナ仕事ヲスル人ハ、一向斯ウ云フコトノ必要ハ
ナイカ知ラヌ、併ナガラ私ナドハ、現ニ極ク錯雜ナ場所ニ於テ、鑛業ヲ幾箇所モヤッテ居

ル、所が赤池地方デモ、隣坑カラ非常ナ盗掘ヲサレテ、殆ド一區域ヲ捨テ、仕舞ハネバナラヌ場合ニナツタ、又私ノ豐岡炭礦ノ方デモ、ヤハリ今紛議最中デアルガ、數十間盜掘サレテ、ソレガタメニ、非常ナ迷惑ニナツテ、是モ鑛區ノ三分ノ一ダケ捨テナケレバナラヌ、危險デナラナイ、サウ云フ場合ガ起ツタ時ニハ、是ガ施行案ガ出デ居ラ、其目論見書ト非常ナ背馳シタ、無闇ナコトヲヤッタカ、何トカ云フ場合ニ、調査シナケレバナラヌ、其時ニハ此圖面ガ出デ居リ、目論見書ガ出デ居レバ、非常ニ調査ヲスル上ニ便利デアリマスカラ、私ハ是ハ存シテ置イタ方ガ宜カラウト思ヒマス私ハ原案ヲ賛成スルノデス

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ唯今伊藤君ノ御發議ニ付イテ、藤君ノ御賛成ガアリマシタガ、政府委員ノ説明ト平岡君ノ反對ノ御説デ、大概……

○伊藤傳右衛門君 私ハ反對ト云フコトヲ述ベマシタガ、今政府委員ノ御説明ニナツタ通、且又平岡君ノ申サレタ通、施行案ニ依ッテ間違ナク、監督上ノ取締カ出來レバ、取消シテ仕舞ヒマス

○委員長堀田連太郎君 御取消ガナケレバ、蛇足デアリマスガ、私カラモ一言此必要ヲ申述ベヤウト思ッテ居リマシタガ、其必要ガアリマセヌカラ申述ベマセヌ、サウシマス第四十四條カラ第四十七條ハ、原案ノ通決シタモノト認メマス

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ、次ノ第四十八條ト第四十九條ニハ關聯シテハ居リマセヌガ、此二箇條デ章ガ變リマスカラ、是ハ一括シテ議題ト致シマス

○藤金作君 四十九條ノ第二項ノ所ニ付イテ、少シ質問ヲシ、質問ノ結果デハ少シ修正シタイト云フ考ガアル、ソレハ「出願人ハ前項ノ調査ニ要スル人夫及物品ヲ供スヘシ」トゴザイマス、イツレ此場合ハ隣鑛區ヨリ侵掘シテ來テ居ルト云フ疑ノアル場合ガ多カラウト思フ、或ハ又公益上關係アル、即チ水利等關係アル場所ノ鑛區外ヲ掘ッテ居ラヌカト云フ疑ノアル場合、ソレハ出願人ハ調査ノ費用、人夫賃ヲ拂ハネバナラヌ、然レドモ調査シタ結果ガ、此鑛業人ニ於テ不都合、即チ反則ノ行為ノアル時ハ其鑛業検査人ニ之ヲ辨償セシムルハ相當ノ處置デアラウト思ヒマス、政府委員ハ私ノ質問シタ通ニ御考デアルカ、御答辯ニ依ッテ、私ハ但書ヲ加ヘタイ考ガアル

○政府委員田中隆二君 御答致シマスガ、此四十九條ノ必要ナル場合ニ付イテハ、御尋ノ通デゴザイマス、丁度御尋ノヤウナ場合ニ、詰リ調査スルト云フノデゴザイマス、其入夫及物品ト云フノハ、調査上極メテ必要ナモノデゴザイマシテ、サウシテ其場所ノ如何ニ依ッテ、或ハナカノ費用ノ要ルコトモゴザイマス、到底是ハ政府ノ方ノ豫算デスル譯ニ往キマセヌノデ、出願人ヲシテ之ヲ供セシムルコトニナツテ居リマス、又是ニハ極ク極ク間接ナコトカ知リマセヌケレドモ、多少鑛業人ノ方ニナリマス云フト、鑛内ニ來テ調査セラレルトハ、甚ダ迷惑ヲ致シマス、其調査ノタメニ仕事ノ障害ヲ受ケマシテ、鑛物ノ出高モ其調査セラレテ居ル間、減ルコトモゴザイマス、出願人ノ方ガ減多ニイタラハスルト云フコトモナイカ知リマセヌケレドモ、或ハ又之ヲイタラハ半分ニ無闇ニ人ノ鑛内ノ調査ヲ願フト云フコトガアツデモ困ル、多少此出願ハ唯デサ、ス、所謂或場合ニ於テ相當ノ負擔ノアルト云フコトガアル、時トシテ用モナイノニ、餘リ必要モ認メナイノニ、人ノ鑛内ノ測量ヲスルコトモ防グ一ノ手段ニナラウト云フコトデ、此負擔ノ規定ヲ置イタノデゴ

ザイマス、其調べタ結果、唯今御尋ノ如ク、如何ニモ鑛山ノ方ニ怪シイコトガアツタ、間違ガアツタト云フコトガゴザイマシテ、サウシテ出願人ノ方ガ、大ニ迷惑ヲスルト云フヤウナコトガナイニモ限リマセヌ、併ナガラソレハ殆ド私ハ減多ニナイ話デアラウト思ヒマスノハ、先程カラ申上ゲマス如ク、實際ヒドク怪シイト云フヤウナコトハ、拾置カヌ積デゴザイマス、今度ハ餘程サウ云フコトモ注意ヲ致シマス積デ極メテ適切ナ理由デモアリマス認メタ時ニハ、政府デヤツデモ宜シイノデゴザイマス、監督モ政府ガ進シテヤリマス積デゴザイマス、是ハ安心ノタメニ、ヤハリ政府デケノ調査ニ任セズ、出願人ヲシテ調査セシムルト云フ必要ガアルト云フノデ、開イタノデゴザイマス、又斯ウ云フ場合ニハ、其費用ハ鑛業人カラドウスルトカ、斯ク々々ノ場合ニハ半分々々負擔スルト云フコトニナリマス云フト、ナカノ法文トシテノ書キ方ハ困難ヲ致シマス、ソレ故ニ非常ニ迷惑ヲスルトカ、如何ニモ疑ハシイモノガアルト云フコトハ、平素ニ於テ拾置カヌ積デゴザイマスシ、又此方ノ氣ノ付カヌ場合ニ、サウ云フコトガ起ツテ來タ時ニハ、此方ノ費用デアルコトガ出來ルノデゴザイマスカラ、此第二項ヲ適用スルヤウナコトハ多クサセヌ積デゴザイマス、唯之ヲシテ置キマセヌト云フト、濫用ノ虞ガアル、又或場合ニ於テハ、此方ノ力ニ豫算其他ノ關係上堪ヘヌコトモアル、ソレ故ニ是ハゴザイマススレドモ、之ヲ但書其他ノ修正デ其負擔ヲ定メルト云フコトニナリマス云フト、ナカノ法文ノ規定トシテモ、困難ヲ致シマスルシ、又其場合々々ノ上カラモ、其負擔ノ分ケ方ナツタ、甚ダムツカシウゴザイマス

○平岡浩太郎君 是ハ今藤君ノ御話ハ至極尤モ御話シノヤウデアルガ、實際人ノ鑛區デモ侵掘スルヤウナ奴カラ、ソナ費用デモ出サセヤウト云ツタツテ兎デモ出ス奴デハナイデス、實際ニ餘程筋ノ惡イ奴ガヤツテ居ッテ、又果シテ侵掘シテ居ル場合ニハ、其損害ノ取レルモノダカラ、ソレハ調査シテ費ツタモノハ、損害ノ費用ヲ出ス位ナコトハ差支ナイデス、イツレ侵掘デモサレタト云フニハ、其鑛山ヲヤツテ居ル人ニ相違ナイカラ、サウスルト人足ヲ連レテ行クトカ、坑夫ヲ連レテ行クトカ云フモノハ、多ク調査ヲ請フヤウナ話ニナルカラ、私ハ是ハソナニ重ク見テ、負擔ノ額マデモ今日カラ明カニシテ置カヌトコロカラト云ツテモ、愈々侵掘シテ居ル場合ニハ、相當ノ賠償ハ取ラナケレバナラヌドウモ法律ヲ適用スル以上ハ、人ノ鑛區デモ侵掘シヤウト云フ人間ハ、決シテ一筋縄デ行クヤウナ人間デナイデス、吾々ハ之ニ就イテハ屢々サレテ居ルノデスカラ、大分經驗ガアルデス

○藤金作君 凡ツ表ガアレバ裏ノナイモノハナイ、出願人ニ於テ是ハ如何ニモ不都合デアラウト思ッテモ、他人ノ鑛區ヲ自ラ調査スルコトガ出來ナイニ依ッテ、此法律ニ依ッテ申請スル場合デアル、此時ニ於テ其相當ノ費用ヲ負擔セシムルコトニナレバ、其結果ガ果シテ不都合ナ探掘シテ居ル、侵掘シテ居ル坑夫ガ出デ居ルト云フコトガ、確定シタトキハ、是非其鑛業人ガ平岡君ノ云フヤウニ、宜シクナイ奴デモアラウケレドモ、苟クモ鑛業權者トシテ其鑛區ニ營業致シテ居ル以上ハ、相當ノ設備ト價值ノアル山デ營業シテ居ルノデアルカラ、此辨償ニ堪エナイモノデナイト假定シナケレバナラヌ、故ニ私ハ是非共此所ニ之ニ鈎合フトコロノ文章——文章ハ今御話ノヤウニ書キ惡イカモ知レヌケレドモ、私ハ假ニ書イテ見マシタ「出願人ハ前項ノ調査ニ要スル人夫及物品ヲ供スヘシ」但シ調査ノ結果犯則アリタルトキハ犯則鑛業權者ニ對シ相當ノ辨償ヲ命スヘシ」是ハ文章ハ如何ヤウニナツデモ宜シウゴザイマスガ、其精神ダケハ此文ニ加ヘテ置カヌト、甚ダ法律ガ不完全ナモ

ノニナリマス、是ハ政府委員ニ於テモ、法文ガ困ルト御話モゴザイマシタガ、此理由ハ多ク御贊成ダラウト私ハ考ヘマス、是ハ反對セラルル御方モゴザイマセウガ、諸君ノ御贊成ヲ得テ、私ハ此趣意ダケハ一ツ此方ニ加ヘルコトヲ、諸君ニ御贊成ヲ希望致シマス

○鹿島秀齊君 チョット御尋シマスガ、既ニ今日マデモ此願ニ依ッテ侵害ノ虞アリト云フコトニ付テハ、往々監督者ガ出張ニナッテ調ベラレタコトガゴザイマスガ、是マデハ其經費ト云フモノハ、トウ云フヤウニナッテ居リマシタノデゴザイマスガ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ、ソレカラ本條ハ出願スルコトヲ得ルト云フノデアリマスカラシテ、願書ヲ撰リニ持ッテ來ルモノガアリマシタナラバ、其取捨ハ政府ハ監督署長ノ所見ニ依ッテ、ドウモ制裁ガ付クト思ヒマスカラ、出願スルノ途サヘアレバ、出願スルヲ得ルトアリマスカラ、其願人ノ凡ソ性質ナリ何ナリヲ見マシテ、許否ヲ左右セラレタナラバ、丁度平岡君ナリ藤君ノ云ハレマシタトコロノコトハ、圓滑ニ行政權内デ行ハレサウナモノト思フ、先ツ第一今マデ出願ニ依リマシテ、此侵害ノ虞アリト見テ、屢々臨檢ニナッタコトモ、實例ガ澤山アリマスガ、夫等ノ際ノ經費ハ、今マデハ政府賄デアリマシタカ、ソレヲ一ツ承リマスノト、此本條ダケデ——第一項ダケデ二項ナシデ、此事實ガ行ハレサウナモノト云フ考モ、浮ブヤウデゴザイマスガ、一應此二點ヲ伺ヒマス

○政府委員田中隆三君 是ハ現行法ノ三十一條ニゴザイマスガ、現行法ノ三十一條ヲ讀ミマスガ鑛業人若シ他人ノ所屬ニ係ル隣接鑛區ノ坑内實測圖ニ付證明ヲ必要ト認ムルトキハ之ヲ所轄鑛山監督署長ニ請求スルコトヲ得「其次ノ項ニ參リマシテ、」所轄鑛山監督署長ニ於テ右證明ヲ爲シ吏員ノ實地臨檢ヲ必要ト認ムルトキハ鑛業人ヲシテ出張吏員ノ爲ニ制規ノ旅費日當ヲ前納セシムヘシ」トゴザイマス、其規定ニ依リマシテ、出張吏員ノ旅費日當ヲ取リマシタコトモゴザイマス、近頃ハ全ク取リマセヌ、何故取リマセヌト申シマス、此制規ノ旅費日當ヲ取ルト云フコトハ、誠ニ困難ヲ致シマス、會計法上取ッタコロデ使フ譯ニ往キマセズ、又之ヲ取ルト云フコトニ致シマス、イロ／＼ナ其手續ガ要リマシテ、非常ニ面倒デゴザイマス、最初サウ云フコトハ實ハ深ク研究致シマセヌデ、旅費日當ヲ點ッテ出張吏員ニ支拂ハシメタコトガゴザイマス、監督署デ一旦扱ッテ、サウシテ出張吏員ニソレヲ支拂タコトガゴザイマス、サウ致シマシタコロガ、會計檢査院カラ大變ニ叱ラレマシテ、會計法ニツレデハ違犯スルト云フコトデ、大變ナ面倒ナ議論ガ起リマシテ、ソレ以來幸ニ起ッタ出來事ハ、政府ノ方ノ豫算ノ賄デ處理出來マスノデ、今デハ此方ノ費用デヤッテ居リマスノデゴザイマス、併ナガラドウモ此方デ實際必要ガアルト思ヒマス、如何ナル緣合セラ致シマシテモ參リマスガ、必要ナイト認メマシテモ、ナカ／＼其熱心ニ屢々繰返シテ其監督署ニ廻ッテ來ルノガアル、他人ノ鑛區ノ調査ヲ、ソレヲ際限ナク此方デハドウモ理由ガナイ、ドウシテモ理由ガナイト云ッテ申シマシテモ、ドウシテモ立會ッテ調ベナケレバ安心シナイノデ、ヒドク熱心ニソレヲ主張シ、又ソレヲ此方デ拒ムデ居リマスルコトハ、却テ其出願人ノ疑ノ種ニナリマシテ、イロ／＼ナ監督署ノ惡口ヲ云フト云フヤウナコトモゴザイマス、サウ云フ場合ニハ、ドウモ徒ラニ費用ヲ掛ケルノハ甚ダ困難ヲ致シマス、今度ノヤウナ、チャント規定ヲ置キマシテ、人夫物品ノ供給デゴザイマス、別ニ會計法上ノ手續キモ何モ要セヌサウデゴザイマス、夫故ニ斯ウ云フ規定ヲ置イテ、詰リ出願ノ濫用ヲ、之デモ大ニ防ゲヤウト、又或特種

ノ場合ニ於テ困難ヲスル問題、即チ此不便ナ場所ニ於テ、人夫物品等ノ供給ヲ得ルコトニ誠ニ困ルコトガゴザイマス、ソレ故ニ此規定ヲ以テ、出願人ニ用意セシメヤウト云フダケノ考デアリマス

○鹿島秀齊君 唯今ノ御説明ニ依ルト、濫願若クハ強願ヲスル者ガアッテ、困ルト云フ御趣意ノヤウデアリマスガ、併ナガラ又一面カラ云ヘバ、サウ云フ途ヲ明ケテ置イタナラバ、必ズ濫願ヲ促スコトニナラウト思フノデス、又實際ハ人夫物品ヲ供スルコトガ出來ヌタメニ、倒レシマハナケレバナラヌト云フ、恨ミヲ吞ム者ガ出來ル虞ガアルト思ヒマス、詰リ其所ハ政府ノ行政權デ、所見ヲ以テ取捨ナサルノダカラ、出願ノ途ヲ明ケテ置イテ、何遍ウサカ願ッテ出デモ、不必要ト認メレハ行ッテヤラヌノデ、則チ政府ノ行政權デドウモヤレルノデアルカラ、此第二項ヲ置クコトハ、今ノ御説明ダケデアレバ、面白クナイヤウニ思フノデス

○井上與一郎君 私モ藤君ノ修正説ガ能ク分ラヌカラ、伺ヒマスガ、今政府委員ノ御説明ニ依ルト、唯イタズラ者ヲ豫防スルダケノタメニ設ケラレタヤウニ聽キ取リマシタガ、事實サウ云フモノデハアルマイト信ズルノデス、鑛山ニ關係シテ居ル人ハエライ富豪ノ人モアレバ、又唯山子一點ノ人モアッデ、實ニ玉石混淆シテ居ル事業ニ屬スルノデス、ソレデイタズラ者ヲ防グニハ、成程宜イカ知レマセヌガ、イタズラ者デナクシテ良民ガ實際調査ノ必要ヲ感ジタ場合ニ、金錢ヲ要スル、ソレガナケレバ調査ガ出來ヌト云フコトデアレバ、良民ガ甚ダ困ル場合ガアラウト思ヒマス、ソレデ立派ナ鑛山主ハ、サウ云フコトヲヤラレルト面倒デアルカラ、金權或ハ學力デ壓シタリ、又山子の金ノナイ人間ハ、サウ云フコトヲ言出スト、腕力デ以テ無賴漢ヲ差向ケタリシテ調査ノ妨害ヲスルト云フヤウナコトデ、個人若クハ町村等ニ於テハ迷惑シテ居ルノガ事實デアリマスカラ、政府委員ノ説明ノ如ク、イタズラ者ヲ豫防スルコト云フ御精神デアレバ、之ヲ削除スルノガ當然デアラウト思フノデス、藤君ハ今ドウ云フ修正ヲサレタカ分リマセヌカラ、尙承ッテ置キタイト思ヒマス

○藤金作君 唯今ノ御尋デアリマスガ、此人夫物品ヲ供給スルヤウニシテ置キマス、正シク云ヘバ徒ラニ出願ヲスル者ヲ防グヤウニナル、即チ確實ナ者デナケレバ願ハナイト云フコトニナッテ來ル、ソコデ私ハ丁度其裏ヲ茲ニ但書デ載セルノデ、若シ調査ノ目的通ニ不都合ガアル、犯則ガアルト云フ結果ニナッタナラバ、出願人ノ一旦納メタダケノ費用ハ元トニ戻スト云フコトニスル、サウシテ貰ハヌト唯納メ放シニナッテシマッテ、向フノヤリ方が惡ルカッタ、不都合ナ採リ方ヲシテ居ッテ結果ニ對シテハ、如何トモ法律上仕様がナイノデアリマスカラ、願ハクハ此後段ノ項ガアルナラバ、但書ヲ入レテ其結果ノ仕拂ヲサセルト云フコトニシタイ、又鹿島君ノ御説ナリ井上君ナリノ御説ノ如ク、後段ノ一項ヲ削除スルコトニナレバ、私ノ但書ハ要リマス結果ニナリマスガ、是ガアル以上ハ但書ヲ以テ、釣合ヲ付ケテ置カヌト、甚ダ不備ナ法律トナルト云フ考デゴザイマス

○委員長堀田達太郎君 藤君ニチョット御注意シマス、思召ノ點ハ分リマシタガ、大躰ニ於テハ、鹿島君ノ御説トエライ變リハナイヤウデアリマス、アナタノハ此第二項ガ必要トスレバ、但書ヲシタイ、トコロガ鹿島君ノ御説ハ全然此第二項ヲ削除スルト云フコトデアル、サウスルト鹿島君ノ發議ニ御同意モ出來ルヤウニ見デ宜イノデスカ
○藤金作君 サウデス、ソレガ幸ニ削除ガ出來レバ、但書ハ無論要リマセヌ、ソレハ鹿

島君ノ御説ヲ問題トシテ、ツレガ成立スレバ賛成ヲ致シマス、而シテツレガ成立タヌヤウデアレバ、但書ヲ入レルコトニ鹿島君モ御賛成デアラウト思ヒマス

○政府委員田中隆三君 先程申上ゲマシタイロノナ理由ト云フモノハ、御尋ニ應ジテ弊害ノアル不便ヲ點ヲ申上ゲタノデアリマスガ、直接ニ必要ナ方カラ申シマスルト、別ニ又理由カアリマス、第一便利ナ所モアリマスケレドモ、鑛山ハ甚ダ不便ナ所ガアリマシテ、其地方ハ參ッテ、人夫物品ノ供給ヲ得ヤウトシテモ、ナカノ其鑛業人ノ使用シテ居ル者ヲ使用スル外供給ノ途ガナイノデス、事實上此箇條ガナケレバ調査ノ實行ガ出來ナイト云フヤウナコトモアルノデ、ツレハ總テ場所ニ就テコトゴザイマセヌガ、鑛山ノ不便ナコトニ就テハ、其鑛山デ實物品ヲ供給シテ貰ハヌト、調査ノ實行ガ出來ヌヤウナコトモゴザイマスルシ、又サウ云フ不便ナ所デハ、金錢ヲ購ハウトシテモ、金錢上ノ價格ニ見積ルコトノ出來ヌ困難ガアルノデ、旁々此人夫物品ヲ供給セシムルト云フコトガゴザイマセヌト、多クノ場合デハ無論ゴザイマセヌ、稀ナ場合デハゴザイマスケレドモ、大ニ困難ヲスルコトガ起リハセヌカト云フ虞ヲ懷イテ居ルノデス、併シ其費用ハ後テ分擔セシムルトカ、何トカ云フコトガアレバ、唯今法文トシテ現ハスノニ腹案ハゴザイマセヌケレドモ、其御趣意ニ反對ヲスルト云フ意味デハゴザイマセヌカラ、御含マデニ申上ゲテ置キマス

○金子元三郎君 イヨット御尋ネテ致シマスガ、今第二項ノコトニ付イテ削除スルトカ或ハ但書ヲ置ク必要ガアルト云フコトニ付イテ、辯明ガアリマシタガ、其説明ノ中ニ徒ニ他人ノ鑛業ヲ妨害スルヤウナ意志ヲ以テスル者ガアルカモ知レナイ、此費用支出ノコトヲ設ケテ置ケバサウ云フモノヲ防グコトガ出來ルト云フ御説デアリマシタガ、私モ此條項ニ付イテ、サウ云フヤウナ虞ヲ懷イテ居ルノデアリマス、正當ナ鑛業權者ノ妨害ヲスルタメニ其鑛區ノ調査ヲ出願スル者ガアル、自分ガ隣接鑛區デアッテ、其鑛區ヲ其鑛業者ニ向ッテ自分ハ他人ニ賣付ケタイガ、併シ唯ノ事柄デハイカヌカラ、自分ハ隣接鑛區デアルト云フノデ、出願シテ忌ヤガラセラシテ、買ッテ貰フヤウナ場合モアル、政府委員ノ御説明中ニモアリマシタガ、徒ニ出願ヲスル者ト御指シニナツタノハ、サウ云フ者モ其一ツデアル、併シサウ云フヤウナ出願ヲシテモ、行政權ヲ以テ不必要ト認メタトキニハ、調査ヲシナイデ、濟ムト云フコトニナラヌノデスカ、強ヒテ調査ヲシテ吳レト云フテ願ヒ出レバ、ドウシテモ調査シテヤラナケレバナラヌ、事柄デアルカ、其趣意デアルナラバ、此法文ニ付イテ限定シテ置キタイヤウナ、心持ガ致スノデアリマス

○政府委員田中隆三君 是ハ出願デアリマスルノデ、之ヲ許可シナイト云フ處分モ出來ルト見テ居リマス、ツレ故ニ徒ニ認定シタトキニ不許可ヲスル意味デ、此法案ガ出來テ居リマスカラ、其不許可ニ付イテ訴願ヲスル途モアリマス、ツレデアリマスカラ、必ず許可スルト云フ譯デアリマセヌ

○平岡浩太郎君 此問題ニ付イテ大層議論ガヤカマシタナリマシタガ、私ハ是ハ原案ノ通ニナツテ居ラヌトイカヌト思フ、一鉢茲ニ探掘シナイ鑛區ガ不便利ノ所ニアッテ、其隣ニ探掘シテ居ル所ガアル、其人ガ自分ノ鑛山ニ侵掘シテ居ル虞ガアルトキニ、調査ヲ出願スル、所ガ今迄ノ私ナド例ヲ見ルト侵掘サレタ所ハイツ調査サレルカ分ラヌカラ、迷ヒ路ヲ拵ヘテ正當ニ這入ッテ往クトコロニハ石ヲ詰メテ居ル、サウシテ自分ガ侵掘シテ往ク道ハ妙ナトコロカラ通ッテ、其所カラ這入レナイヤウニシテ居ル、ツレデ見テ貴ヒタイト監督署ニ

云ッデモ、往ッテ見レバ瓦斯ヲ排除ケテ數日掛ラナケレバ侵掘ノ場所ヲ見出スコトハ出來ナイ、ツレデ其侵掘シタ鑛主ニ向ッテ貴様ノ使ッテ居ル人足ヲ貸セト云ッデモ、貸スモノデハナイカラ、實際ニ調ベヤウト思ヘバ、調査ヲ請フ人ガ人夫道具モ用意シナケレバ、他人ノ鑛區ハ調ベルコトハ行ハレモノデハナイ、ツレデ此案ヲ設ケル以上ハ、ツレダケノモノハ出願者カラ辨ジナケレバ實際ニ行ハレナイ、監督署カラ往ッタコロガ監督署ノ技師ガ自分デ瓦斯ヲ搔キ出スコトモ出來ナイ、又出願者カラ私ハ願ッタカラ見届ケルマデ、貴様瓦斯ヲ除ケルト云フテモ、出來ルモノデナイ、故ニ此費用ハ出願者ガ辨ズルコトニナツテナイト出來ナイカラ、私ハ原案ヲ飽クマデ宜カラウト思ヒマス

○横山一平君 私ハ平岡君ニ賛成致シマス

○委員長堀田連太郎君 採決ヲ致シマセウ、藤君ノ御發議ニ付イテ、井上君ハ賛成ト見テ宜シウゴザイマス

○井上與一郎君 マダ賛成シテ居リマセヌ

○委員長堀田連太郎君 ツレデハ藤君ノ御發議ニ對シテ賛成ガナイト認メルヨリ外ナイ、ツレデ井上君ニ御尋ネシマスガ、鹿島君ハ第二項ヲ削ルト云フノデアリマスガ、ツレニハ賛成デアリマス

○井上與一郎君 私ハツレニ賛成デアリマス

○委員長堀田連太郎君 サウシマスルト、鹿島君ノ説ニ賛成ガアリマスカラ、決ヲ採リマス、鹿島君發議ニ賛成ノ方ハ、手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長堀田連太郎君 少數

○委員長堀田連太郎君 少數、原案ニ付イテ決ヲ採リマス、原案ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長堀田連太郎君 多數

○委員長堀田連太郎君 多數、サウスルト四十八條ハ御異議ハアリマセヌカ

○委員長堀田連太郎君 (異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ツレデハ四十八條、四十九條ハ原案通決シマス、次ハ第三章デアリマスガ、モウ時間ガ參リマシタカラ休憩致シマシテ、引續キ午後會議ヲ開クコトニ致シマス

午後零時十八分休憩

午後一時四十二分開議

○委員長堀田連太郎君 午前ニ引續キマシテ委員會ヲ開クコトニシマスガ、第三章土地收用ノ件ニ移リマス、ツレデ第五十條カラ五十五條マデヲ一括シテ議題ト致シマス

○政府委員田中隆三君 此土地收用ニ關スル規程ノコトハ、忌憚ナク申シマスレバ、私共モ多少不服ノ箇條モ段々アルノデゴザイマスガ、此法律ノ基本トナルベキ、土地收用法ト云フ根本法ガゴザイマスルノデ、ドウシテモツレニ準據シナケレバナラヌト云フ關係カラ、殆ド土地收用法ノ中鑛業法ニ必要ナリト認メタ部分ヲ、此處ニ抜イテ來タコトニナリマス、手續上鑛山ノ方ハ簡略ニナツテ居リマスガ、實質ノ法文ハ、土地收用法ノ文章ヲ其儘此方ニ移シテ來タヤウナ譯ニナツテ居ルノデアリマスカラ、其邊ヲ御含ノ上、御

參考ヲ願ヒタイト思ヒマス

○神前修三君 一應御尋シマスが、五十三條ノ「前條ノ規定ニ依ル測量又ハ検査ノ爲必要アルトキハ鑛山監督署長ノ許可ヲ得テ障礙物ヲ除却スルコトヲ得」ト云フコトガアリマスガ、此障礙物ヲ除却スルコト云フコトハ、監督署ノ許可ヲ得テ出願人ナリ鑛業人ナリガ致ス譯デアリマスガ、其除却致シマシタ損害ハ、地主カラ請求スル譯デアル、ソコデ鑛業人デアレバ、此損害位ハ償却出來ナイ者ハナイ、土地收用法ナド收用セラレル者ナドニ至ッデハ、殆ド土地收用ノ代金ノ拂ヘヌト云フ者アリマセヌ、然ルニ鑛山ノ出願ノ名トシテ監督署ノ許可ヲ得テ、無財産ノ者が鑛山出テ來テ、障礙物ノ除却ヲ爲サシメ、サウシテ後トデハ損害ノ賠償ノ出來ナイ者が多アルデアリマス、故ニ此等ノ向ハ此處鑛山ヲ開クノデアル、或ハ此處鑛業ヲスルノデアルト云フ名デモッデ、其地主ヲ苛メニ來テ、或ハ若モ此處御前達ガ吾々ノ云フダケノ金ヲ出シテ呉レ、ハ中止スルガ、出シテ呉レナケレバ法律上障礙物ヲ除却セシメルノデアルト云フテ、金ヲ取リニ來ル奴ガ鑛山アルノデゴザイマスガ、此等ニ對シテハ、監督署ハマサカ此出願人ノ財産ヲ調べ、障礙物ノ除却ヲ許可スルト云フ譯デアリマセヌシ、一般人民ハ非常ニ苦シ居リマス、就テハ此出願ニ對シテ、若干カノ保證金ヲ供託シ置クト云フヤウナコトハ出來マセヌノデアラウカ、政府委員ノ御考ヲ承リタイト思フ

○政府委員田中隆三君 御答致シマスガ、唯今申シマシタ土地收用法ノ例ニ依ッテノデゴザイマスガ、例バ御質問ノ御言葉ニ依リマスルト、土地收用法ニ依ルト云フ方ハ信用上宜シケレドモ、鑛業人ノ方ハ信用者ガ段々アルノデ、結局賠償ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナイヤウナモノガアッテ困ルト云フコトデゴザイマスガ、サウ云フ實際人ニ損害ヲ與ヘテ賠償ノ出來ナイ力ノナイ者がゴザイマスレバ、其弊害タルヤ、今御話ノ通、何カ像メ保證金デモ納メシメナケレバ防グコトハ出來ヌコトナリマスガ、他ノ一方カラ見ルト、出願人カラ保證金ヲ納メシメルト云フコトニシテモ、出願人ノ方デ非常ニ困難ヲ感ズルコトデアルノデ、多クノ場合ハ測量ノ方デアッテ、格別關係土地ニ損害ヲ與ヘルコトハナイト認メテ居ルノデアリマス、特殊ノ場合ニ於テ見透シナル草ヲ拂フトカ、木ノ枝ヲ拂フトカ云フ場合ニ、意地悪キ地主ノ方カラ云ヒマス、ドウシテモ枝ヲ拂ハセヌ、山ニ茂ッテ居ル樹モ草モ拂ハセヌト云フヤウナ時ニ、裁判所ノ決定ヲ待タナケレバ、測量ノ出來ヌト云フヤウナ困難ナコトモアルノデ、ソレ等ヲ防グ目的デ出來テ居ルノデ、ドウモ一般ニ保證金ノ制度ヲ取ルト云フヤウナコトハ、事業ノ上ニ甚シキ困難ヲ感ズルコトナリハセヌカ、サウカト云ッテ或場合ニハ取ラヌト云フ規定デハ、ドウモ困ル、故ニヤハリ實地ニ依ッテ監督署ナラ監督署ガ判斷スルヨリ仕方ガナイ、實地ニ依ッテ判斷シ得ル場合ナラバ、此通ニシテ置イテモ、サウ云フ非常ナ利害關係ノアル場合ハ、地主等ノ承諾デモナケレバ容易ニ許可セヌ、又地主ノ意見ヲ聞クコトハ、此案ノ儘デモ出來ルノデアリマス、是ハ取扱ハセマスル者ニ注意ヲ致サセルコトニ致シテ、障礙物ノ許可ヲ與フル場合ニ於テ、全クノ草木ノ山ダトカ、或ハ立派ナ貴重ナル御尋ノ如キ、柑橘類ノアルヤウナ畑地デアルトカ、サウ云フモノニ依ッテ、特別ニ注意スル途ヲ開キマシテ、而シテ法案ハ之ナリニシテ置イタ方が、鑛業人ノ便利デモアリ、地主ノ方ニモ大シタ迷惑ノナイコトナリハシナイカト思ヒマス、尙一層場所ノ性質ニ依ッテ注意スルコトニ致シマス

○伊藤傳右衛門君 五十二條ニ土地ヲ使用スルハ、監督署長ノ許可ヲ受ケル、トアリマスガ、總テ土地ノ使用ヲスルニ付イテハ、悉ク監督署長ノ許可ヲ得ナケレバ使用ガ出來ナイモノデアリマスガ、或ハ土地ノ持主ト鑛業者ガ示談ヲ經マレバ、許可ヲ得ナイデモ使用スルコトガ出來ルノデアリマスガ、場合ニ依ルト、鑛山ノ如キハ火災ナドガ起ッテ、監督署長ノ許可ヲ得ルマデ、待テナクシテ、他人ノ土地ヲ使用シナケレバナラヌト云フコトガアリマスガ、チヨット其邊ヲ、政府委員ノ説明ヲ得タイト思ヒマス

○政府委員田中隆三君 是ハ總テ許可ヲ得ル規定ニナッテ居ルノデゴザイマス、併ナガラ此許可ニ付イテハ或ハ急ノ場合ニハ、電信ノヤウナモノデ出願シテ許可スル途モ、細則ニ於テ開キマス積デアリマス、實際ノ事實ニ於テハ、ソレデ差支ナク運用ガ出來ヤウト云フ考デアリマス、許可ヲ得ズシテ使フコトガ出來ルト云フコトハ、非常ニ急ノ場合デ、或ハ又電信其他ノ便利モ得ラヌヤウナ場所ニ付イテハ、起ルカモ知レマセヌケレドモ、サウ云フ場所ニ付イテハ、事實使ハナケレバナラヌ、使タトコロガ、差支ヘルモノモナイ、却テ五十四條ノ如キ法文ニシテ置イタ方が、土地所有者ノ方ノ側モ、權利ヲ保護シ鑛業人ノ便利モ圖ルコトニナッテ、雙方便利ノ規定デアラウト云フコトデアリマス

○伊藤傳右衛門君 サウスルト、本人ト示談ガ經マレバ、ソレデ宜ウゴザイマスガ

○政府委員田中隆三君 左様デゴザイマス、雙方承知シテ居ル場合ハ、無論デアリマス

○伊藤傳右衛門君 ソレナラバ 原案ニ賛成デアリマスガ、茲ニ少シチヨットシタ修正ヲ加ヘテ置キタイト思ヒマスガ、ソレハ權利トアルヲ登記シタル權利ト云フコトニシテ頂カヌト、隨分權利ト申シマス、權利者ガ第三者モ第四者モアッテ、吾モ權利、吾モ權利トナッテ、甚ダ土地使用ノ際ニ、鑛業者ガ困ルトガアリマスガ……

○委員長堀田連太郎君 ソレハ何條デスカ

○伊藤傳右衛門君 五十條デス、五十條ノ「土地ニ關シテ權利ヲ有スル」トアル、權利ノ上ニ登記シタルト云フ文字ヲ入レル

○政府委員田中隆三君 是ハ一般ノ法律ニ依ルト、不動産ノ上ニ於テ、權利ヲ有スル者ト云フハ、登記シテ居ナケレバ第二者ニ對シテ效力ハゴザイマセヌ、ソレ故ニ是ハ自然御尋ノヤウナ場合ノ人デナケレバナラヌコトナリマスノデ、殊更ニ登記ト云フコトヲ書ク必要ハ無イノデアリマス

○荒谷桂吉君 五十一條ノ「土地所有者及關係人ノ通常受クヘキ損失」是ハ當リ前デ見マス、關係人ノ受クヘキ損失デアルニ、通常ト云フ文字ヲ入レタハ、何カ意味ガアリマスガ、通常デカラ通常ト書イタノデアリマスガ

○政府委員田中隆三君 是ハ大層意味ガアルノデゴザイマシテ、損害ト云フコトノ計算ニ付イテハ、斯ウ書キマシタトコロハ、面倒デゴザイマスケレドモ、ドレデケガ實際ソレカラ起ルトコロノ損害デアルカト云フコトハ、頗ルムツカシイコトニナルノデアリマス、或程度デ切ラナケレバナラヌ、民法ナドデモ如何ナル程度ニ於テ損害ヲ計算スルカト云フト、通常受クヘキ損害——ソレデケヲ所謂損害中ニ計算スル、其人特別ノ事情トカ、或ハ非常ニ遠イ關係ノ上カラ割出シタ損害ハ、通常ノ損害ノ中ニ入レナイ、例ヘバ一ノ地面ヲ

收用シタメニ、其所ノ畑ヲ取ラレタカラ、其村ニ居ラヌ、引越サナケレバナラヌ、引越料ヲ拂ヘト要求スルコトガアルカモ知レマセヌ、サウ云フモノハ、損害ニ入ルカ入ラヌカト云フ問題が起レバ、サウ云フ場合ハ通常受クベキ損害中ニ入ラナイ、土地ヲ使用サレタ場合ハ、其收穫ヲ得ルコトが出来ナイ、其收穫カラ起ル損害ハ、通常受クベキ損害デアリ、畑が無クナツタカラ、引越料ヲ拂ハナケレバナラヌト云フコトハ、損害中ニ入ラナイ、其解釋ノ標準が通常受クベキ損害アルヤ否ヤニ依ッテ極マルト云フコトニナッテ居ル、其意味デゴザイマシテ、損害ノ標準ヲ定メル、其標準ハ何ニ依ルカト云フト、通常ト云フコトニ依ル、特別ノ損害ハ此中ニ入ラナイト云フ意味デアリマス

○委員長堀田連太郎君 私モ此通常ト云フ字ニ付イデハ、多少疑義ヲ有ッテ居リマスガ、サウスルト當然受クベキト云フ意味トモ、又違フヤウデアリマスガ、自然ノ結果トシテ自然ニ生ジテ來ルト云フ意味カラ行ケバ、當然ト云フ方ニ歸スルヤウデアリマスガ、今ノ説明デハ普通ト云フ風ニ輕ク解釋シテ行クヤウニナリマス

○政府委員田中隆三君 マア言葉ヲ換ヘマス、普通ト云フ意味ニモナラウト思ヒマス、是ハムヅカシイノデ、標準ヲ極メタル云ヒナガラ、ナカ／＼標準ハ言葉デ極マラナイシ、始終損害ノ計算ノ問題ニナリマス、問題ニナリマスガ、今日ハ通常ト云フ文字ヲ以テ、其分界ヲ立デルト云フコトニナッテ居ル、是ハ土地收用法ノ五十四條ニ在リマス、民法ニモ損害賠償中ニ此様ナ事ガ有リマス、御參考ノタメ土地收用法ノ五十四條ヲ讀ンデ見マス「前數條ニ規定シタルモノ、外土地ヲ收用又ハ使用スルニ因リテ土地所有者及關係人ノ通常受クベキ損失ハ之ヲ補償スヘシ」云フ抜イテ來タノデアリマス

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ私がチヨット御尋シテ説明ヲシテ貰フタ方が宜カラウト思ヒマスノハ、第五十二條ニ「他人ノ土地ニ立入り測量又ハ検査ヲナスコトヲ得」トアル、此検査ト云フ字ガ、ヤハリ是モ餘程疑義ヲ含ム文字ナノデ、ドノ位ノ程度マデ調べルト云フ意味ト假定シテ、其事ヲ含ムカ、随分土地所有者ニシテ見レバ、検査ノ程度ニ依ッテハ、非常ニ迷惑デアリマス、現行ノ條例ニ依ルト検査ト云フコトハタシカ別ニナイヤウデ、測量ト云フデケニ切ツテアル、極ク輕イ意味トスレバ、検査ヲ取ッテ測量ダケニスレバ意味ハ判然スル、検査ト云フ字ヲ入レルト、普通ニ用井テ居ル検査ト云フ字ハ、随分立入ッタコトヲ取調ベルコトヲ意味サレル、チヨット疑義ノ生ズル字デアラウト思フ、是ニ就イテ當局者ノ御説明ヲ乞フテ置キマス

○政府委員田中隆三君 是モ此法文ノ依ッテ起リマスノハ、土地收用法ノ九條デゴザイマシテ、ヤハリ地方長官ノ許可ヲ得テ、他ノ土地ニ立入り測量又ハ検査ヲナスコトヲ得トアル、ソレガ基ニナッテ居リマスガ、其検査——今ノ鑛業法ニ検査ト云フ字ガアリマセヌノニ、今度ノ改正案ニ之ガ載ッタノハ、收用法ニモゴザイマスシ、又收用法ニアルコトヲ鑛山必要ガナイカト云ヘバ、必要ガアル、例ヘバ鑛山ヲ出願スル時ニ、恰モ鑛物ノ道ガ他人ノ園地内ニ在ル、測量デハナイ、其所ニ往ッテ其模様ヲ見タイト云フ場合ニ、ソレヲ邪魔ヲシテ妨ゲラレハ困ル、ホンノ見聞ト云フ意味デ書キマシタ、大ナル検査ト云フコトデハナイ、其御積リデ……

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ別ニ他ニ御質問ガゴザイマセヌカ、御異議モゴザイマセヌバ、五十條カラ五十五條マデハ、此通決定シタモノト認メマス、第五十六條ハ單獨

ニ是ダケ議事ニ付シテシマイマセウ、之ハ強イテノ問題デハナイノデアリマスガ、五十六條ノ「一錐鑛孔、坑口又ハ坑道ノ開穿」トアルノデアリマスガ、現行法ハ「坑口ノ開穿」トシテアル、之ハ現行法ノ方ガ宜カラウト思フノデアリマス、ト云フモノハ、坑道ト云フハ坑口ノ一部デアル、坑口ト既ニ云ヘバ、坑道ト云フコトハ云ハナクゾモ分ッテ居ルノデアリマス、「坑口ノ開穿」トシタ方が、却テ迷惑ガナクテ宜カラウト思フ、即チ「一錐鑛孔又ハ坑口ノ開穿」斯ウ云フ風ニ修正シタイト思ヒマス、別ニ御異議ガナケレバ御贊成ヲ乞ヒマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ソレカラ一ツ政府委員ニ説明ヲ乞フテ置キタイノハ、「五其ノ他鑛業上必要ナル工事又ハ工作物ノ施設」此法案ニハ他ニモ營造物デアルトカ云フヤウナ字ノ使ッタルコロモアリマスノデ、成ベクハ一致ノ字ヲ用井タイト思フデ居リマスガ、此處ニ「工事又ハ工作物」ト云フコトニ書イタルノハ、ドウ云フ意味デアリマセウカ

○政府委員田中隆三君 御答ヲ致シマスガ、此營造物トイフコトハ、言葉ノ上デ甚ダ廣イヤウナ意味デアリマスケレドモ、外ノ法律デハヤハリ其鑛業ノモノニ限ッテ居ル營造物ト云フコトデ、前ノ方ハ狹イ意味デ、極ク必要モノデ、鑛業ヲ寧ロ許サナイ側カラ出テ來タ、此方ノ方ハ廣ク鑛山工作場ノコトヲ舉ゲマシタノデ、殊更ニ前ト違ッタ言葉ヲ用井マシタ

○委員長堀田連太郎君 サウスルト、他ニ御質問ガゴザイマセヌバ、唯今私カ發議ヲ致シマシタ、五十六條ノ「一錐鑛孔又ハ坑口ノ開穿」斯ウ修正スルコトニ致シテ、五十六條ハ此通決定シタモノトシテ宜シウゴザイマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 次ハ第五十七條カラ第六十條マデヲ一括致シマス、別ニ御異議ハゴザイマセヌカ

○荒谷桂吉君 六十一條マデトシテハドウデスカ

○委員長堀田連太郎君 委員長ノ考ヘハ、六十一條カラ六十四條マデトシタイ、實ハ切ラウトシテモ切り方ガナイ、同ジヤウナモノダ

○平岡浩太郎君 私共ハ異議ハゴザイマセヌ

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ五十七條カラ六十條マデ異議ガナイ、次ハ第六十一條カラ第六十四條マデ——チヨット當局者ニ御尋シテ置キマスガ、文字ノ上ノコトデ、左シタル問題デハナイ、第六十一條ニ「工作物ノ新築、改築、増築又ハ修繕」斯ウアル、ソレデハ六十二條ニ至ッテ「工作物ノ新築、改築、増築若ハ大修繕」トアル、六十一條ニハ大ノ字ガナクテ、六十二條ニ大ノ字ガアル、之ハ何カ意味ガアルノデアリマス

○政府委員田中隆三君 御答致シマスガ、之モ總テ收用法カラソレナリニ移シテ來テ居リマスガ、移シタ元トニ拘ハラズ、意味ヲ御話スルト、六十一條ノ方ハ如何ナル修繕デモ、修繕ノ費用ハ土地ヲ使用シタメニ受クル修繕デアリマスカラ、チヨットシタ修繕ノ費用デモ、必要ヲ生ジタ以上ハ、拂ハナケレバナラヌ廣イ意味ニナル、ソレカラ六十二條ノ方ハ此大體ノ法律ノ趣旨ハ收用セラレルト——使用セラレルト極ッダ後トデ、殊更ニ金ヲ掛ケマシテ、サウシテ自分ノ經費ヲ増シタカラト云ッテ、其費用ハ鑛業人ノ方デ負

擔シナイ、斯ウ云フ規定モゴザイマス、其場合ハ小修繕モサセナイ譯ニ往カナイ、小修繕ハシテモ仕方がナイケレドモ、收用サレト極タトキニ大修繕ヲスル、サウシテ鑛業人ニ迷惑ヲ掛ケル、斯ウ云フ意味テ區別ガ立テ居リマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 別段御異議ガアリマセネバ、第六十一條カラ第六十四條ハ此通決セラレタモノト認メマス、次ハ第六十五條カラ第七十條マデ一括致シマス——別ニ御異議ガアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 チョット私ガ——ソレデハ第七十條ノ「土地ノ使用及收用ニ關スル規定ハ水ノ使用ニ關スル權利ニ之ヲ準用ス」是ハ分リキタコトデアルガ、ヤハリ土地收用法ニモ斯ウ云フコトガアッテ、ソレカラ産ミ出サレテ來テ居ルノデアリマスカ

○政府委員田中隆二君 御尋ノ通デアリマス、土地收用法ノ第七條デアリマス

○委員長堀田連太郎君 サウ致シマス、是デ第三章ノ土地收用ニ關スル箇條ハ濟ミマシタ、次ニ第四章鑛業警察ニ移リマス、是ハ箇條モ少ウゴザイマスカラ、第七十一條カラ第七十四條マデ一括シテ議題ニ致シマス

○平岡浩太郎君 前ノ規則ト大分違ヒマス

○政府委員田中隆二君 御答致マスガ、是ハ殆ド修正トシテ御話スル程ノコトハナイ、即チ同ジコトト申シテ宜イモノデアリマス、唯新ニ加ヘマシタコトハ——法文トシテ新ニ加エマシタコトヲ申シマス、七十四條デゴザイマシテ、鑛業ヲ取消タ後トデモ、一年間ハ此豫防設備ヲ命ズルコトガ出來ル、此箇條デケデゴザイマス、後トハモウ法文ニアルコト、或ハ細則ニアリマスルヤウナコトヲ、茲ニ纏メマシテ出來タノデ、少シモ今日ト變ラヌモノデアリマス

○金子元三郎君 此七十三條ノ條項ハ、少シ立入ッタコトデ、鑛業人ハ自分ノ利益ノタメニ用井ル人ニ付イテハ、十分ニ注意ヲシテ、使用人ノ資格、又ハ職務ニ關スル規定ヲ拵ヘルダラウト思ヒマスガ、斯ウ云フヤウニ管理者ノ資格ハ職務ニ關スル規程モ、其命令デヤルト云フテ、酷ク立入ルコトニナルト云フ、随分個人ノ事業ニ對シテ、甚ダ官省アリ入り過ギハセヌカト思フ次第ガアルヤウニ思ヒマスガ、一體此條項ヲ御定メニナリマシタ、詳シイ御説明ヲ承リタイ

○政府委員田中隆二君 如何ニモ御質問ノ通、多少七十三條ノミヲ見マスルト云フト、唯民業ニ干渉スルヤウナ風ニ見エマスケレドモ、是ハ實ハ第四章鑛業警察ト云フトコロニアル規定デゴザイマシテ、警察上ノ必要ヲ目的トシテ出來マシタノデアリマスカラ、如何ナル鑛山ニモ——警察上ニ必要ノナイ場所ニモ、之ヲ適用シヤウト云フ意味デハゴザイマセヌ、又實際ノ例ヲ申シマスルト云フト、ナカノ多數ノ人モ使ヒ、隨分相當ナ仕事ヲシテ居リナガラ、向相當ナ經驗修業、ソレダケノ事業ヲ任セルニ足ルベキモノト、當局ニ於テ認メマセヌ、如何ニモ危險千萬ナ人ガ、大躰ニ於テ仕事ノ統轄ヲシテ居リマシテ、其結果デゴザイマスナ、屢々變災其他ノ出來事ヲ惹起スコトハ、往々ニシテアルノデアリマス、ソレヲ今日デハ如何トモ干渉ノ仕様がナイノデアリマス、屢々注意ヲ與ヘマスケレドモ、トント相當ナ人ヲ以テ仕事ノ管理ヲサセルト云フトコトヲセズ、其結果今申上ゲマスルヤウナ危害ヲ惹

起スヤウナコトモアル、サウ云フモノニハ今度ハ強制的ニ御前ノ鑛山ニハ、凡ソ是ダケノ資格ノアル技術者ヲ置カナケレバナラヌ、管理者ヲ置カナケレバナラヌト云フ風ナ命令ヲシタリ、其人ノ監督ニ依ッテ、始メテ危害等モ防ゲルヤウナコトニナラウト云フ考デアリマス、斯ウ云フコトハ多ク行ハレル話デハゴザイマセヌガ、今日マデ困ッテ居リマスル鑛山ト云フト、二三ゴザイマス、唯今ノコロロデ二三シカ適用スルモノヲ認メマセヌ、ケレドモ將來鑛山ノ仕事ガ段々進ンデ參リマスルニ從ッテ、其適用ヲモ擴メンナラヌコトニモナラウト云フ考カラ、之ヲ置キマシタ

○金子元三郎君 サウスルト、イッレ此技術者トカ、或ハ管理者ノ資格等ニ關スル命令ヲスベキ條項ヲ、施行細則ヤ何カニ於テ御定メニナルノデアリマス、或ハ技術者管理者等ノ資格ハ、別段ニ規程ヲ設ケズシテ、唯當局者ノ考ダケデ、資格ヲ時ニ御定メニナルト云フ考デアリマスカ

○政府委員田中隆二君 固ヨリ省令ニナリマスルカ、勅令ニナリマスルカ、今日デハ命令ノ形式ハ定メテ居リマセヌケレドモ、ヤハリ法文ニチヤント現ハレルモノト思ヒマス、而シテ其法文ノ眼目ト致シマスルノハ、大抵鑛山ノ仕事ノ有様、鑛夫ヲ澤山ニ使ッテ居ルトカ、或ハ仕事ガ酷ク進ンデ居ルトカ云フヤウナ鑛山ノ狀況ニ依ッテ、資格ニ優劣ヲ置ク、高等ノ專門學校ヲ修メタ位ナ人ヲ置カナケレバナラヌ、鑛山モゴザイマセウシ、或ハ極ク中等、中學校相當位ナ所謂鑛山ニ關スル技術ヲ修メタ人デ充分ト認メルノモゴザイマセウ、其仕事ニ依ッテ仕事ノ階級ニ依ッテ、監督署ノ資格ニモヤハリ階級ヲ置カウト云フ趣意デゴザイマス

○金子元三郎君 政府委員ニ請求ト云フトモ出來ヌカ知リマセヌガ、他ノ委員會ニ於テモ、往々例ノアルコトデアリマスカラ——施行細則ノ概案ト云フヤウナモノデモ、御考案ニナッテ居ルモノガアラウト思ヒマスカラ、ソレヲ參考ノタメニ御迴シテ願ヒタイ、尙ソレ等ヲ見マシテ、第一此七十三條ノミナラズ、外ノ條項ニ付イテモ、ソレヲ參考トシテ原案ノ儘通ストカ、或ハ多少ノ修正ヲ要スト云フヤウナコトガナイトモ、限ルマイト思ヒマスカラ、ソレヲ私共ノ參考ニ御迴シテ願ヒタイ

○政府委員田中隆二君 施行細則ナリ、警察規則ナリ、其他種々ノ此法令ニ關聯スルトコロノ規定ノ大體ノ腹案ハ、極メテゴザイマスケレドモ、マダ之ヲ表向ニシテ皆サンノ御參考ニ供スルト云フヤウナコトハ、甚ダ困難ヲ致シマス、殊ニ又ナカノ此細則ト云フモノハ、長ウゴザイマスカラ、チョット先日來差上ゲタヤウナ、菊蔭版デ摺ルト云フヤウナ譯ニハ參リマセヌ、ドウゾ其箇條ニ付イテ出來得ル限ハ、腹案ノアル點ヲ御話シテモ宜シウゴザイマスガ、之ヲ實地御手許ニ廻スト云フトコトダケハ、御宥恕ヲ願ヒタイト思ヒマス

○金子元三郎君 私共ガ唯迷ヒマスノハ、七十三條ハ普通ニアリ得ベカラザルコト、思ハレマスコトデ、ソレハ詰リ鑛業家ガ自分ノ事業ヲ擔當サセル技術者ナリ、擔當サセル管理者ノ資格ニ付イテ、事業ニ不利益ナリト認メタモノニハ任セヌガ、當然ノコトデ、假ニ高等ノ學校ヲ卒業シタ學士トカ云フ肩書ガアルト云フテモ、其人ハ實際ノ事業ニ幾分ノ經驗ガナケレバ役ニ立タヌ、少シモ高等ノ學術ヲ修メヌデモ、實地ニ經驗シタ人ノ方ガ學者ト見ラレルヤウナモノデ、サウ云フ人ニ管理ナリ、擔當ナリヲサセルコトガ、寧ろ優ル

ト云フヤウナコトガアラウト思ヒマス、ソレ等ノコトハ、總テ當業者が自分ノ事業ニ不利益ナモノニ技術ヲ擔當サセルトカ、或ハ管理ヲサセルトカ云フコトノ、普通ノ場合ニ於テナイト思フノデアリマス、先刻來ノ説明デハ、事實サウ云フ危險ノモノガ、ドウシテモアルノヤト云フコトニナリマス、私共ハ實際アリ得ベカラザルコトデアルト云フヤウニアデ、併シサウ云フコトガ「ツヤ」アルコトノタメニ、法律ヲ定メテ置キマス、是ハ當局者ノ手心ニ依テ或ハ強イテ干涉ヲ施サウトスレバ、強イテ干涉ヲ施サレル、今後長イ間ニ若シ非常ナ干涉ヲシテ見ヤウト云フヤウナ、餘リ善良ナル理窟デナク、干涉スルト云フコトガアデモ、法文ノアル以上ハ、干涉スルコトガ出來ルト云フヤウナコトガアリマス、此箇條ヲ存シテ置クコトニ付イテハ、種々疑ガマデ釋ケズニ居リマス、ソレデ此法案ノ確定スル以前ニ於テ、總テサウ云フコトニ關シテ、當局者ノ意向ガ何カ成案ト云フヤウナモノデナクトモ、概案デモ御定メニナツタモノガアリマスレバ、ソレヲ參考トシテ見タイ、斯ウ思ヒマスノデアリマス、總テマア詰リ今起ルモノハ、此七十三條ニ關聯シタモノデモ宜シイ、サウ云フモノヲ直チニト云フ譯デハナイ、今後ノ會ヲ開カレラマデノ中デ宜シイカラ、御示シテ願フ譯ニハ參リマセヌカ

○政府委員田中隆三君 唯今ノ御尋ノ七十三條デケノコトデゴザイマスレバ、七十三條ニ付イテ斯ク々々ノ腹案ヲ唯今有テ居ルト云フコトヲ、申上ケマスノハ差支ゴザイマセヌカ、先刻來申上ケマスヤウナコトニハ、各條ニ涉テノ細則、其他警察規則等ハ、ナカノ隨分長イモノデアリマス、イロノ關係ノコトニ付イテモ、マダ確定モシテ居リマセヌ、又内輪ノ手續ヲ申シマス、是迄屢々ヤリマシタノニハ、又今度ノ法案ニ付イテモ、多少變ヘタ點モゴザイマス、又段々御修正ニ依テ變ハルトコロモゴザイマシテ、監督署長等モ集メテ、又細則ニ付イテ評議ヲシナケレバナラヌコトデゴザイマス、唯今アリマス腹案ヲ發表スルト云フコトハ、甚ダ困難ニ思フノデアリマス、ソレデケハドウツ御宥恕ヲ願ヒタイ、七十三條ニ付イテノ御心配ハ、如何ニモ御尤モデゴザイマス、之ヲ濫用シテ民間ノ事業ニ徒ラニ干涉スルト云フコトガアリハセヌカト云フ御心配ハ、御尤デゴザイマス、ソレハ先刻申上ケマシタ通、七十三條ハ詰リ鑛業警察ノ規定デアルカラ、警察上必要アリト認メマス、詰リ事實カラ割出サナケレバナリマセヌ、大キナ仕事ヲシテ居リナガラ、屢々詰ラヌ災害ヲ惹起ス、ソレハ自ラ其所ニ居ル人ガ、學校ニ這入ッテ居ラヌカラト云フ意味デハナイ、固ヨリ學校ニ這入リタ方デモ、技術上十分ニ經驗アリ、技能ヲ具ヘテ居ル方モアリマス、サウ云フ立派ナ方等ガアルト云フノハ、詰リ相當ノ人デアレバ制裁ヲ受ケルコトハアリマセヌ、ドウシテモ衆目ノ視ルトコロ、自ラ此鑛山ニハ技術上ノ監督者ガ居ラヌ、ソレ故ニ斯ウ云フ災害ガ屢々アルト云フヤウナ、既ニ輿論ノ判決ヲ受ケテ居ルモノガアリマス、併ナガラ固ヨリ御尋ノ通、是ハ多クナイ場合ノミナラズ、稀ニアル場合デゴザイマス、之ヲ屢々適用スルコトガアデハ、實ニ不幸デゴザイマス、ケレドモ、此法案ノ性質上、殊ニ第四章鑛業警察規定ノ一部分デアルカラ、御心配ノコトハ萬々ナイト、當局ニ於テハ信ジテ居リマス、ドウツ是ナリ御贊成ヲ願イタイト思ヒマス

○藤金作君 鑛業警察ニ付イテ、今御審議中デゴザイマス、鑛業ノタメニ鑛夫等ガ、隨分暴行ヲ加ヘ、甚ダ風俗ヲ紊亂スルヤウナ行爲ノアル場合ガアルト、私ハ考ヘルデ

アリマス、此鑛業警察ノ上ニ於テ、ドウモ鑛山ノ監督ガ實際行ハレヌトコロデアリマス、依ッテ鑛業者ヲ十分取締リ行居クヤウニ、責任ヲ有タスルモノハナイノデアリマス、茲ニアル鑛業危險ノコトハ、採掘上ノ事業ノ上ニ起ルモノデアルケレドモ、事業以外即チ多數ノ工兵等ガ、隨分鑛主ヲシテ大ニ苦シメルコトガアル、又地方ニ對シテ隨分暴行ヲ加ヘルコトガアルト云フヤウナ行爲モアル、此點ニ付イテハ何モ明記シタモノガナイヤウニゴザイマス、イブレノ點マデサウ云フコトハ、取締リガ出來ルトコトニナッテ居リマス、且其鑛業警察ノ中ニハ、鑛山監督署長ヲシテ之ヲ行ハシムルト云フコトガアル、一般警察ニ於テハ此事ニハ與カラヌヤウニナッテ居リマス、其邊ニ就イテ、未ダ此鑛業警察ト云フ明文ノ下ニ、甚ダ事實取締法ガ立タヌヤウニ考ヘマス、一應御意見ヲ承リタイ

○政府委員田中隆三君 御答ヘテ致シマス、之ハ鑛業警察デゴザイマス、詰リ鑛業スル上カラノ危險ヲ豫防スル、公益ヲ維持スルコト云フ風ナ立方デゴザイマシテ、或ハ喧嘩スルトカ、博奕ヲウツトカ云フヤウナ事柄ハ、之ハ鑛業警察デナクシテ、普通警察ノ管轄ニ屬スルコト、ソレ等ノコトニ就イテハ、固ヨリ政府トシテノ力ノ許ス限ハ、相當ナ人數ノ集マッテ居ルトコロニハ、普通警察官ヲ配置シテ居リマス、併シナカノ手ガ居キマセヌ、ソレ故ニ今日ノ實際ヲ申シマス、鑛業人ノ方ガ自ラ進シテ莫大ニ經費ヲ投ジテ、請願巡査ト云フヤウナモノヲ雇ヒ込ミマシテ、巡査ノ費用ヲ自ラ負擔シテ、而シテ鑛山ノ中ノ普通警察ノ取締リ實行シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、之ハ普通警察ト云ヘ、鑛夫ガ屢々撲リ合ヒヲ始メルトカ、或ハ其他惡イ風儀ガアレバ、ヤハリ鑛山ノ仕事ニ影響スルノデアリマス、鑛業人ト雖モ進シテ出來得ル限り、サウ云フ弊害ヲ矯正シタイト云フ考ヘヲ、皆有ッテ居リマス、其目的ヲ以テ今申上ケマス、政府ガ配置シテ居ル警官デ満足セズ、更ニ自ラ費用ヲ負擔シテ、警察官マデモ雇ッテ居ルヤウナ有様デゴザイマス、今日ノ警察上ノ取締リニ於テハ、固ヨリ遺憾ト申シマスレバ、遺憾ナ點モゴザイマセウケレドモ、先一般警察ノ目的ヲ貫ク順序デケハ着イテ居ルモノト、當局デハ認メテ居リマス、併ナガラナカノ警察官ノ配置等ノ事ニ付イテハ、地方費ニ付イテ屢々縣會等ニ於テモ議論ノアルコトデ、警察上ノ取締リ上カラ申シマスレバ、一人デモ餘計警察官ヲ置イテ、綿密ニ取締リシタイガ、費用其他ノ關係カラ、ソレモ思フヤウニ運バヌト云フヤウナコトデゴザイマス、始終地方々々カラ不足ヲ訴ヘラレテ居ル事情ハゴザイマス、大體ノ目的ハ能ク貫カレテ居ルモノト、私共ハ認メテ居リマス、將來ト雖モ固ヨリ益々良クナラウトモ、惡クナル氣遣ヒハナカラウト思ヒマス、ソレカラ又鑛業警察ト普通警察ノ大體ハ、今申上ケマス、一方ハ鑛業ヲ主トシタ警察、例ヘバ衛生ノ事ハ鑛山ノ警察ニモアリ、普通ノ警察ニモアルケレドモ、食物ノ方ナリ其他掃除等ノ衛生ハ、警察官ノ方デアルカモ知レヌケレドモ、坑内ノ空氣ノ流通トカ、何ト云フ方ノ衛生ノ分ハ、鑛業警察ニ屬スル、サウ云フ風ニチヤント分ツタモノゴザイマス、ケレドモ、亦甚ダ分解シ苦シムヤウナコトモ、往々アリマス、例ヘバ坑内ニ於ケルトコロノ誠ニキタナイ話シテゴザイマス、糞尿ノ始末トカ云フヤウナモノニナルト、ドチヲノ取締リニ屬シテ宜イカ分カラヌヤウナ事モアル、サウ云フコトモゴザイマス、併シサウ云フ事ハ法文デハ區別ノ立テヤウハナシ、甚ダ困リマス、今度此鑛業法ノ實施ト共ニ、鑛業警察ニ關スル規定ハ、内務當局ト所謂鑛山ノ方ノ當局ト能ク連合致シマシテ、雙方

協力ヲ以テ或場合ニ於テハ、雙方一致シテ其處ノ警察事務ヲ取扱フ事ノ下相談モ、實ハ調停居ルヤウナ次第ゴザイマス、ドウ其御含ミデ、詰リ鑛山トシテノ一般ノ警察ハ此鑛業警察ノ方カヲト、普通警察ノ方ト、雙方デモ所謂警察ト云フモノハ、警察行政ハ施行セラレテ居ルモノデアルト、御含ミテ願ヒタイノゴザイマス

○藤金作君 サウスルト、警察ハアルケレドモ、其事實鑛業監督ト云フ意味ダケノ事デスナ

○政府委員田中隆三君 左様

○藤金作君 鑛業警察ト事々シク書イテアルカラ、警察ノ事務ガ舉ガルカト云フト、事實ニ於テハ鑛業上ニ危険ノナイヤウニ、注意ヲ與フルト云フマデ止マル、薄弱ナル鑛業警察ト認メニヤナラヌ

○政府委員田中隆三君 薄弱トカ何ト云フ御言葉デハ、少シドウモ恐レ入リマスガ、所謂普通云フ警察ト云フ言葉ノヤウナ廣イ意味デハゴザイマスノデ、所謂鑛業ニ關スル警察事務デゴザイマスノデ、普通ニ云フ警察ハ詰リ此鑛業警察ト相ナリ、雙方待ッテ一ツ完璧ノモノニナル、斯ウ云フ譯ニナル

○藤金作君 宜シイ

○委員長堀田連太郎君 此鑛業警察ノコトニ就イデハ、實ハ私ハ大ニ意見ヲ有ッテ居ルノデ、大體ヲ通シテ進行ヲ急グ此場合デハゴザイマスケレドモ、鑛業警察全軀ニ對シテ、多少ノ意見ヲ發表シテ置ク必要ガアラウカト思ヒマスルカラ、少シク御猶豫ヲ願ヒタイ、先ヅ其初ニ金子君ガ第七十三條ニ付イテ御質問ナサレ、御質問中ノ要點ヲ摘メバ、少シク當局者ハ立入り過ギハセヌカト云フ風ニモ聞ヘル、之ハ一面サウ御覽ニナルノハ御尤デゴザイマスガ、第七十三條ハ今度ノ鑛業法ノ改正中ノ最モ主ナル點ト私ハ信ズル、甚ダ必要ヲ感ズル、今日ノミナラズ將來ニ於テ、猶更ダラウト思フ、極ク早ク例ヲ申シマスルト、鉛毒或ハ鑛毒問題ト云フモノハ、現ニ起ッテ居リ、又將來ニモ大ニ起ルカモ知レナイ、サウ云フヤウナ場合ニ、第一ハ山ヲ監督スル其人ガ、自分ノ鑛業界ニ於ケル自身ノ立場ニ鑑ミ、自分ノ名譽ヲ信用ノ下ニ、縱令シテ鑛主ガ技術等ノ事ニ詳シクナクシテ、申サバ一ツノ姑息の考ヘ有ッデ、鑛業ヲシヤウトシテモ、其山ヲ管理シテ居ル其人サヘ、鑛業上ノ事ニ能ク通シ、且ツ自分ノ位置ヲ信用ヲ重ンズル人デアレバ、決シテ世間ノ當サレヤウナ鑛毒、若クハ鉛毒問題ヲ起サズニ濟ムト云フコトハ、殆ド保證シテ私ハ申シ上ゲテ宜イヤウニ私ハ信ズル、實ハ此箇條ニ付イテ、過去ノ歴史ヲ御話シスルモ如何デアリマスケレドモ、足尾ノ鑛毒問題ノ時ニ、鑛業條例ヲ始メカラシマイマデ見タケレドモ、山ノ主任者ニ就イテ、當局者ガ何等ノ節制ヲ加ヘル事モドウスル事モ出來ナイ、何ノ明文モナイ、唯鑛主ニ迫リ、或ハ鑛主ニ命令スルト云フ事ダケデアル、併ナガラ鑛主其人ハ始終山ニ居ッデ、山ヲ管理シテ居ルモノデナイ、結局ハ山ヲ預ッテ居ル其人ガ信用アリ、又技術其他一般ノ事ニ付イテ通曉シテ居ル人デナケレバ、如何ナル命令ヲ出シタコトコガ、ヤハリソレハ行ハレモノデナイト云フトコロカラシテ、豫防命令中ニ詰リ一箇條ヲ殊ニ書加ヘネバナラヌ必要ガ起ッタ位、ソレハドウカト云フト、山ノ豫防工事ヲ擔任スルトコロノ主任者ハ、農商務大臣ノ認可ヲ得タ人デナケレバナラヌト云フ位ノ必要ヲ認メラレタ、是等モ同ジクサウダ、丁度多クノ日本ノ鑛山デハ何ノコトハナイ、

昔ノ船頭ガ頗冠リヲシテ前垂掛テ蒸汽ノ船長ヲシテ居ルノト同ジヤウナガアル、頗ル危険千萬デアアルデ、一面カラ云フト餘リ立入ルト云フ御非難、或ハ御懸念ガアルカ知リマセヌケレドモ、真正ニ鑛業ヲ成立セヤウトスレバ、第一ニ鑛業ヲ監理スル者、其人ヲ選ンデ掛ラナケレバナラヌト云フト固ク信ジテ、此箇條ヲ最モ必要トシ且ツ之ヲ有益ニ應用シタナラバ、餘程日本ノ鑛山ノ發達上ソレ自身ニ、大利益ヲ與ヘル箇條デラウト思ヒマス、是ハ金子君ト反對ノ考ヲ有ッデ居リマス點ヲ述ベテ置キマス、ソレカラ鑛業警察全體ニ付イテハ、當局者ノ苦心モ餘程察セラレルト云フモノガ、此土地使用ノ點ハ御承知ノ通土地收用法等カラ持ッテ來タカラ餘程事細カニ出來テ居ル十何箇條殆ド二十箇條モアリマスガ、ソレト反對デ鑛業警察ハ僅ニ四章ヨリ成立ッテ居ル、現行法デモ六章程ニナッテ居ル、他ノ多クノ場合ハ箇條ガ殖ヘルトモ減ッテハ居ラナイ、鑛業警察ノ點ニ付イテハ、タツタ四章カナナイ、サウシテ其結果ドウナッテ居ルカト云フト、多クハ命令ヲ以テ之ヲ定ムト、斯ウヌケテアル、今ノ當局者大臣、若クハ其局長其人ニ付テハ、吾吾ハ最モ信用スル、最モ信用スルカラシテ、命令ヲ以テ此法律ノ精神ヲ滅却スルヤウナコトヲナサルコトハ先ヅナイト云フト固ク信ジテ居ル、ケレドモ併シ法律ト云フモノハ、永世不朽ノモノト假リニ見ニヤナラヌ、其人ニ依ッテ活用ガ出來、人ガ變ッテ法律ノ精神ト云フモノガ滅却サル、ヤウナ虞ノアルト云フトコトニ付テハ、飽迄モ法律ヲ完備ノモノニシテ置カネバナラヌ、吾々ハ責任ヲ持ッテ居ルト思フ、ソレデ假ニ此現行法ニ對照シテ見マスト第七十一條ニ鑛業ニ關スル警察事務ハ命令ノ定ムル所ニ依リ農商務大臣及鑛山監督署長之ヲ行フト今度ノ法案デハ、單ニサウ書イテアル、所ガ現行法デハドウカト云フト、鑛業ニ關スル警察事務ノ場合ヲ少クモ重ナルモノニ於テ、三箇點程示シテアリマス「一坑内及鑛業ニ關スル建築物ノ保安」「一鑛夫ノ生命及衛生上ノ保護」「一地表ノ安全及公益ノ保護」斯ウ云フ箇條ヲ指摘シテ舉ゲテアル、ソレニモ拘ハラズ今度ノ法案デアルト一體ニソレ等ノ目安ヲ取上ゲテ、單ニ命令ノ定ムルコロニ依リ云々トナッテ居ル、是ガ當局者ガ行渡シ良クシテ呉レバ甚ダ宜イケレドモ、假リ今ノ普通警察ト云フモノニ較ベテ見テ内務省ノ審決ヲ大ニ受ケラレトスレバ、鑛業家ニ取ッテハ非常ナ危險ヲ感ズル、非常ナ非難ヲ感ズル、鑛業家ノ方ノ側カラ言ヒマス、實ハ餘程不安ノ念ニ堪ヘヌ有様デアル、是ハ私個人ノ説デハナイ、多少有力ナル鑛業家ノ意思ヲ代表シテ申シ得ラレル、ソレデ少クモ現行法ニアル如ク、重ナル標準ハ是ニ掲ゲテ置イタ方が安心デアル、斯ウ云フ一説ヲスラ既ニ吐ク人ガアル、或ハ當局者ノ方デアッテ見マス、却現行法ノ三箇點ヲ假ニ此處ニ掲ゲテ見タコトコガ、其以外ニマダ漏レタモノガアレバ、却テ面白クナカラウ、ソレヨリハ大抵ノ上ニ於テ、命令ノ定ムルコトシテ置イテ、サウシテ他日警察規則、即チ細則ナルモノヲ以テ、是等ノ點ヲ補ッタラ宜カラウ、斯ウ云フ考カモ知ラヌケレドモ、亦反對ニ之ヲ懸念スル側カラ行ケバ、頗ル憂慮ニ堪ヘナイ、斯ウ云フコトニナッテ來テ居ルノデアリマス、ソレデ實ハ鑛業警察ノ點ハ、現行法デサヘモマダ不完備デアル、假ニ例ヲ舉ゲテ見マスレバ、即チ前ニ迦ルヤウデアリマスガ、第一條ニ於テ鑛業ノ解釋ノトキニモ種々議論ガアッタノデ、附屬スル事業ト云フ言葉ノ中ニ如何ナルモノヲ含ムカデ、普通稱ヘル鑛製鍊ト云フモノハ無論含ムガ、其山元以外ニ於テ、例ヘバ離レタ場所ニ於テ製鍊スル、サウ云フモノニ付イテハ現行ノ取扱如何、及當局者ノ考如

何ト云フコトモ、其時出マシタノデアリマス、其時當局者ノ説明トシテ言ハル、ノニハ、直接三或山ニ關係シタ事業即チ或山ノ鑛石ヲ直ニ持ッテ來テ鑛コト云フコトハ、此中へ含ム、併ナカラ他ノ場所カラ買入レテ、サウシテ製鍊ノミヲ目的トシテ居ルコト云フヤウナモノハ、此支配内ニ屬サヌコトニナッテ居ルコト云フヤウナ答辯デアツタ、併シ鑛業ノ趨勢カラ見マスト云フ、總テ此精製ト云フコトト、ソレカラ粗製ト云フコトヲ區別シテ言フ外、明カナ言葉ハナカラウト思ヒマス、精製品ヲ更ニ又再製ト云フコトハ、是ハ別デアリマスケレドモ、粗製スルト云フコトハ、一切鑛業條例、即チ今度ノ鑛業法案ノ支配内へ含マナケレバナラス、趨勢ニナッテ來テ居ル、サウデアリマセヌト云フト、動トモスルト、地方官ノ手加減、即チ普通警察ト鑛業警察トノ衝突ガ今デモ現ニ起ッテ居ルコトヲ耳ニシテ居ルノミナラズ、將來必ズ起ッテ來ル、鑛業警察ノ範圍ハ、先刻藤君ガチヨット皮肉ナ言葉御尋ニナリマシタヤデアリマスガ、唯一ノ監督ト云フヤウナモノデナクシテ、大ニ今ノ權限ヲ擴張スル必要ガアルト私ハ考ヘル位デアリマス、デアリマスルカラ大牀ニ於テ此鑛業警察ト云フモノガ是マデモマダ不十分、今度ノ法案デモマダ事足ラヌヤウニ思ヒマス、當局者ニ於テモ此點ニ付イテハ、強テ私ハ異議ハナイコトト思フガ、サテ法文ニ顯ハレテ來タトコロハ、今申ス通僅ニ四箇條何號ヲ捉ヘテドウスルト云フコトハ研究シナイトムツカシイカモ知レヌガ、假ニ一ツ此處デ擧ゲテ諸君ノ御贊成ヲ得テ置キタイノハ、第七十一條ノ「鑛業ニ關スル警察事務ハ命令ノ定ムル所ニ依リ農商務大臣及鑛山監督署長之ヲ行フ」ト云フノミ止メズシテ、少クモ現行法ニアリマスル重ナル標準トナルベキ一二三トアル、此三項位ヲ例トシテ、此處ヘ示シテ置クト云フヤウナコトデケデモ最モ必要デアル、其他ノ箇條ニ付イテ見マシタラ、マダ往々サウ云フ點ガアリマセウト思ヒマスルガ全牀ヲ通シテ唯今議題ニ付シテ居リマスルカラ、一々申シマスルト餘リ長クナリマセウカラ、此邊デ意見トシテ述ベルコトハ止メマスルガ、概シテ申シマスルト鑛業警察ト云フコトニ付テハ、餘程重ク此所デ御考ニナッテ慎重ニ討議アラント希望スルノデアリマス

○藤金作君 委員長ノ御説ノ中デチヨット立チマシタカラ肝要ナトコロヲ聽洩シテ居リマセウケレドモ、今御説明ニナリマスルトコロハ、私モ頗ル同感デゴザイマス、故ニ先刻御尋ネ致シマシタトキニ委員長ノ如ク、密ニ述ヘ能ハヌノデゴザイマス、現ニ現行鑛業警察ト比較シマスレバ、其條項ニ於テモ、現行法ハ五十八條ヨリ六十三條マデ、既ニ六ツノ條項ニナッテ居ル、而シテ今度ノ法案ハ第四箇條ニ依ッテ結ンデアル、而シテ此法案ハ全牀ヲ云ヘバ、又餘程ノ條項ガ數十條ノ多數ニナッテ居ルニ、獨リ此鑛業警察ノミ頗ル簡單ニナッテ居リマス、ソレハマア效力ガアルコトニナラバ必ズ條項ノ多イノヲ望ムノデナイケレドモ、委員長ノ御説ノ通現行ノ第五十八條ノ明文ナリト、此警察第七十一條ノ中ニ掲ゲテ置キタイ、今少シ研究シタイコトモゴザイマスルケレドモ、隨分此鑛業法案ノ審議ヲ取急イデアルカラ、成ルタケ説ヲ出シテモ行ハレヌコトノヤウニナリツ、アルノデゴザイマスカラ、私共モ大抵ハ默シテ居ル積デゴザイマスガ、此鑛業警察ハ少シ注意ヲ願ッテ遣リタイト思ヒマスルカラ、委員長御一個ノ修正説ガ出マスレバ、私ハ大ニ贊成デゴザイマス

○平岡浩太郎君 今委員長ナリ藤君ナリガ、鑛業警察ノ効力ヲ擴張スルト云フコトハ何處マデモ同意デアルガ、ソレヲ遣ルト云フ話ニナッテ、細目ヲモウ少シ増シテ遣ルト云フコトモ宜イカモ知レナイガ、私ハ此七十三條ト云フモノガ大牀此鑛業警察ノ一番主

眼ト云フモノハマア人命ノ保護等ハ勿論ノ話デアルガ、其他鑛利ヲ失フト云フ點ニ付テモ、少シ警察上ノ取締ヲ要スルコトデアルガ、多ク瓦斯ノ爆發ニ依ッテ人命ヲ損フトカ、若クハ「シヤフト」ノ「ワイアローク」ヲ引切ッテ屢々能ハヌカノ弱イ網ヲ用非テ居ル、タメニ人ヲ殺ストカ、其他通氣ノ點ニ付テ非常ニ危險ナリ鑛業ヲ遣ッテ居ルコトコロソレ等ノモノト云フモノハ、技術上カラ見レバ、ソレハ斯ウ云フコトヲ遣ッテ居レバ、人ヲ殺スガ當前ダト云フヤウナ分リ切ツタヤツガアッテ、ソレヲ少シノ金ヲ掛ケルコトヲ惜ムカ、若クハ其技術者ガサウ云フ頭ガ無クシテ、其取締ヲ怠ッテ居ルト云フヤウナ點ニ於テハ、何處マデモ取締ヲシテ貫ハネバナラスガ、ソレハ七十三條デ或場合ニハ其監督者ヲ代ヘシムルカ、免職ヲサセルトカ云フ權能ガアルカラ、ソレデ取締ヲ往ツタナラバ、大抵鑛業ノ取締ハ付キサウナモノト私ハ思ヒマス、ソレデ取締ヲ嚴シシテ貫ヒタイト云フコトハ希望スル點ダガ、箇條ヲ多ク入レルト云フ點ハ、或ハ現行ノ三箇條ヲ示ス位デ足ラナイト十分ノ望カ出テ來テ、容易ニ纏マルマイト思ヒマス、自分ハ是デ宜イト思フテ居ル、應用ノ仕方ニ依ッテ、十分取締ガ出來ルカラ、原案ヲ贊成致シマス

○委員長堀田連太郎君 チヨット私ハ先刻ノ意見ヲ補ヒ旁御相談ガジタイコトガアリマスガ、成程平岡君ノヤウニサウ云ヘバソレデ濟ムデス、又私トシテモ是デ絶對的ニイカヌト云フノデハナイ、但其條件ハ命令ノ定ムル所ニ從フト云フモノガ、殆ド第四章ノ骨子ナノデゴザイマス、ソレハ當局者ヲ信ズルト信ジナイトニアル、現今ノトコロデハ信ジテ居ルカラソレハ差支ナイモノガ出來ヤウケレドモ、他日人ガ變タトキニドウナルカ、即チ法律デナイ施行細則デ定メラレテ置イテ見テドウナルカト云フ懸念ヲ有タネバナラス、唯漫リト箇條ヲ殖スバカリガ効能デハナイ、要スルニモウ少シ研究シタイ、ソレデ私ハ斯ウ云フ發議ヲシテ成ルベク贊成ヲ得タイノハ、鑛業警察ト云フ第四章ヲ特別ニ五名位ノ委員ヲ選ンデ、ソレニ付託シテサウシテ審議ノ上、此會ヘ報告シテ貫フコトニ致シタイ、ソレデソノタメニ長ク掛ルヤウナ憂ハ萬々無イデゴザイマス、少シ此研究ニハ當局者ニモ立會ッテ貫ッテ、能ク意思ヲ聽イテ極ク圓滿ニ之ヲ結ブコトガ出來ヤウト思ヒマス、成ルベクナラモウ少シ研究シテ置キタイト思フ、而シテ其間ニドンノ先ヘ進メバ議事ノ進行ノ妨ゲトナルコトハアリマセヌ、成ルベク五名ノ委員ニ一應付託シテ、少シ箇條ヲ挿入シタイ點モアルヤウデゴザイマス、サウ云フコトニ願ヒタイ

○金子元三郎君 第四章ノコトニ付テ、委員長ノ段々ノ御説明、唯今ノ御發議ニ對シテ私ハ同意ヲ致シマスルガ、元來私共モ委員長ガ先刻述ベラレタ通、今現在ノ有様デハ唯命令ノ定ムル所ニ依ッテ、總テノコトヲ行フト云フコトモ宜イケレドモ、法律ハ永久ニ存在スルモノデアルカラ、成ルベク完備ニシテ置キタイト云フ趣旨ハ、私共全牀ニ付イテサウ考ヘテ居ルノデ、隨分今度ノ法案ニ付イテハ、行政官ノ權限ヲ擴ゲテ多ク命令權ヲ行フヤウナコトガ出テ居リマス、デソレ等ノコトヲ能ク深く立入ッテ今後ノ行政官ニモ誤リノナイヤウニスルニハ、法律ヲ完全ニシテ置ク方ガ宜イト考ヘテ居リマスル位デアリマスルカラシテ、此第四章ニ付テモ若シ適當ナ宜イ御修正ガアリマスルナラバ、無論私共モ贊成スルコトニ客ナラヌデアリマス、併シ自分ノ如キハ今日申上ゲマス通全牀ニ通シテ細カイトコロデ立入ッテ、能ク修正シタイト云フ考ヲ有ッテ居リマシテモ、此事柄ガ急グト云フ事柄ガ一ツアルノト、又一ツハ提出者ノ面目トシテ、餘リ多クノ修正ヲ望マレヌ傾ガ

アリマスルヤウデゴザイマスカラシテ、他ノ箇條ニ於テ唯命令權ノコトヲ、當局者ヲ信用シテ是認スル以上ハ、斯ウ云フトコロニ於テハ、是認シテモ多ク誤リガナカラウト考ヘテ居リマシタガ、併シ其修正ガアレバ、最モ完全ニ尙結構、又完全ニ近イ方ナラバ、ソレニ越シタコトハナイト思ヒマスカラ、私ハ無論御同意致シマス、七十二條ニ付イテ先刻來私ガ御尋致シマシタ、其趣意モ今委員長ノ方カラモ、此修正ガ最モ必要デ最モ宜イ事柄デアデ、足尾ノ事ニ就イテモ、斯ウヤウ云フ御話ガアリマシタガ、サウ云フコトハ詰リ普通ノ條理ノ上カラ、私ノ如キ等ハナイ事柄デアラウト思フテ居リマシタガ、普通ノ道理以外ニサウ云フコトガアルトスレバ、最モ此事ハ必要ニナツテ來ル、立派ノ鑛山ノ鑛主ノ名譽トシテモ、又監督署ノ名譽トシテモ、其技術ヲ監督スル人ノ技術者ノ名譽トシテモ、道理以外ニ走ルコトハ出來得ラレヌ管アルノヲ、道理以外ニ走ラデ居レバ、此事ハ最モ必要ニナツテ來ル、故ニ此箇條ノミナラズ、他ニ就イテ命令ニ依ツテ定メルト云フコトが多クアリマスノデ、當局者ノソレニ對スル凡デノ概略ガ出來テ居レバ、示サレンコトヲ望ムデノデアリマスガ、ソレガ出來ヌト云フコトガアリマスレバ、茲ニ現ハスモノ、中デ、出來得ルタケ完全ヲ望ミマスカラ、ソレデ之ヲ研究シテ、相當ニ修正スルト云フコトニ付イテハ、御同意ヲ致シマス

○平岡浩太郎君 此案ハ大分御議論モ盡キヤウデスガ、委員長ノ說ニハ贊成者モアルヤウデスカラ、御採決ヲ願ヒタイ、其タメニ私ハ一言シテ置キマスガ、全日本ノ鑛業ト云フモノハ、餘程幼稚デアデ、サウシテ此鑛業警察ノ如キハ、今マデハ唯ホンノ看板見タイナモノニナツデ、何モ實効ノアツタコトガナイ、ソレデカラマダ進ンデハ、餘程此鑛業ニ於ケル取締ヤ何カニハ、大分箇條ヲ設ケテ監督シナケレバナラヌ問題ガ、澤山アラウト思ヒマスガ、如何セン今茲デ委員會ヲ開イテ、數箇條ヲ増シタコロガ、ソレデ完全ト云フコトハ期セラレマイト思ヒマスカラ、法律ハ成ベク活用ノ出來ルヤウニ、簡單ニシテ、鮮明ニ措ヘタ方が宜カラウト思ヒマスカラ、先ヅ今日ノ鑛業ノ度合カラ云ヘバ、私ハ原案デ宜カラウト思ヒマス、併ナガラ委員長ノ說ニハ、贊成者モ大分アリマスカラ、ソレデ一般ニ御採決ニナツタラ宜カラウト思ヒマス、私ハ原案ヲ維持スル方デス

○藤金作君 委員長ニ贊成致シマス

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ決ヲ採リマス、私ノ說ニ御贊成ノ御方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 少數

○委員長堀田連太郎君 少數ト認メマス、次ハ原案ニ付イテ決ヲ採リマス

○委員長堀田連太郎君 多數 多數デアリマス、ソレデハ鑛業警察ハ全部ヲ議題ニ供シテ、全部此通ニ可決シタモノト認メマス、第五章鑛夫、之モ全部ヲ議題ニ供スルコトニ致シマス

○波多野傳三郎君 此七十八條ニ鑛業權者ハ毎月二回以上上期日ヲ定メ通旨ヲ以テ鑛夫ニ其ノ賃金ヲ支拂フヘシトアルガ、此鑛業權者ト鑛夫トノ關係ヲ殊更ニ毎月二回以上ト法律デ定メルト云フコトノ必要ハ、斯クハナイカト私ハ思ヒマス、或ハ土地ニ依ツテハ鑛業權者ト鑛夫トノ間ヲ、法律ヲ以テ斯クマデ立入ラナケレバナラヌ所モアルカモ知レ

マセヌガ、先ヅ多クノ所デハ、斯クマデ立入ラヌトモ宜カラウト思ヒマス、却テ「毎月二回以上」トアルト云フト、鑛夫ハドウナルカト云ヘバ、其二回以上ニ受取レバ、受取タダケヲ亂費スルト云フコトガアルカモ知レマセヌカラ、是ハ寧ろ毎月二回ト云フノヲ毎月一回ト云フコトニ定メテ置ク方が、此法律ノ精神ハ鑛夫ヲ保護スル積リデアラウケレドモ、斯クシテ鑛夫ニ亂費セシムルヤウナ傾キヲ生ズルヨリハ、其土地ノ習慣モアリ、旁々毎月一回トシテ置ク方が宜カラウト思ヒマスカラ、此「二回以上」トアルノ「一回」トシタイト思ヒマス、ソレカラ第八十條モ丁度ソレト同ジ精神デアデ「鑛夫自己ノ重大ナル過失ニ因ラスシテ業務上負傷シ疾病ニ罹リ又ハ死亡シタルトキハ鑛業權者ハ命令ノ定ムル所ニ從ヒ鑛夫又ハ其ノ遺族ヲ扶助スヘシ」トアルガ此命令ヲ如何ニ作ラル、カト云フコトニモ依リモ致シマセウケレドモ、先ヅ今日ノ日本ノ實際カラ云ヘバ、鑛業權者ト鑛夫トノ間ヲ、殊更ニ此鑛夫遺族ノ扶助ト云フコトマデモ、命令ヲ以テ定メルマデノコトヲセズシテ、鑛業權者ト鑛夫トノ間ハ、即チ鑛業權者ノ德義ニ訴ヘテ、保護セシムルコトデ十分デアラウト思ヒマスカラ、八十條ハ削除スルコトヲ希望致シマス

○金子元三郎君 唯今波多野君カラ七十八條ノ修正意見ガ出マシタガ之ニ就イテ私モ意見ヲ一ツ有ツテ居リマスノデ、私が發議スルト同時ニ、波多野君ニ御相談ヲ願フノデアリマスガ、デ此七十五條ニ「採掘權者ハ鑛夫ノ雇傭及勞務ニ關スル規則ヲ定メ鑛山監督署長ノ許可ヲ受クヘシ」ト、斯ウアリマスルトコロニ、此「賃金」ト云フ二字ヲ加ヘマスルト「賃金ニ關スル規則ヲ定メ鑛山監督署長ノ許可ヲ受クヘシ」ト云フコトニナリマスカラ、サウスルト七十八條ガ、削除サレテ、其土地ノ狀況ニ依ツテ波多野君ノ御意見ノヤウニ、土地ノ狀況ニ依ツテイロ／＼變ルコトモゴザイマセウガ、ソレハ監督署長ノ許可ヲ受ケテ實行スルコトニナリマス、ネロ／＼其狀況ニ適合シタ規則ガ出來ヤウト思ヒマス、ソレデ併シ此當局者ノ精神ハ先ヅ特殊ノ事情ノアル外ハ、一般ニ毎月二回以上ハ期日ヲ定メテ、賃金ヲ支拂ハセルト云フ考デアリマスナレバ、監督署長ガ許可ヲ與ヘマス時分ニ、特殊ノ事情ノナイ時分ニ、通貨ヲ以テ二回以上ノ支拂ヲスル、或ハ一回以上ト定メテ、其精神ニ依ツテ許可スルト云フコトガ自由ニ出來ヤウト思ヒマス、所ニヨリマスレバ、隨分從來聞キマスノニ、或鑛山デハ實際市中ノ米價ガ高ナツテ居ルニモ拘ラズ、其山元デハ依然米價ヲ維持スルタメニ、舊來ノ價ヲ其儘デ廉クシテ、鑛業主ハ捐ヲシテ鑛夫ニ賣拂ツテ居ツタト云フヤウナコトモ往々アルヤウデゴザイマス、總テ其土地ノ狀況ニ依ツテ、必シモ毎月二回以上通貨ヲ以テ鑛夫ニ拂ハセルコトガ、事實其土地ノ狀況ニ依ツテ不便ノコトモ宜イコトモアル、之ハ七十五條ノトコロノ此賃銀ニ關スル規則ヲ、鑛山監督署長カラ許可ヲ受ケルコト云フコトニナルト、詰リ許可ヲ受ケナケレバ其規則ヲ實行スルコトガ出來ヌノデアリマスカラ、當局者デ尤モ土地ノ狀況ニ依ツテ鑛夫ヲ保護スル上ニ利益ナリトスル方法ヲ以テ許可スルコトガ出來ヤウト思フ、事實ニ於テ一向差支ハナカラウト思ヒマスノデゴザイマスカラ、デ七十五條ハ「採掘權者ハ鑛夫ノ雇傭勞務及賃銀ニ關スル規則ヲ定メ鑛山監督署長ノ許可ヲ受クヘシ」ト斯ウ云フヤウニ修正致シマスレバ、七十八條ヲ削除シテモ宜イト云フコトニナリマス、此賃銀ノ關係ハ唯今波多野君ノ修正ニ依リマシテ、之ヲ削除ニナルナラバ、私ノ今發議シタヤウニ御贊成下サルト、其規則ヲ編ンデ其土地ノ狀況ニ依ツテ許可ヲ受クルト云フコトガ、極ク都合好ク行クダラ

ウト思ヒマス、之ヲ發議スル同時ニ、波多野君ニ御相談ヲ願ヒマス
○波多野傳三郎君 今金子君ノ言ハル、如クガ、當局者ガ扱ハル、ニ便利ト云フナレバ、私ハ精神ヲ定メサヘスレバ、イッレデモ宜イノデ、金子君ノ御照會通致シテ、少シモ厭ハナイノデアリマス

○荒谷桂吉君 此第五條ノ眼目ハ、七十九條ト思ヒマスガ、此命令ヲ以テ制限スルコトニ付テ、ドウ云フ制限ヲ設ケラル、カ、委シク御意見ヲ……

○政府委員田中隆三君 此七十九條ノコトニ付キマシテハ、今日ノ鑛業條例ノ七十一條ニゴザイマスルコロニ依リマスルコト云フト、一日十二時間以上ノ就業時間ヲ制限スルコトヲ得ルカ、或ハ女ノ鑛夫ニ就テハ、仕事ノ種類ヲ舉ゲルコトガ出來ルカ、十四年以下ノ幼年者ニ付テハ、時間ノ制限ナリ、或ハ鑛役ノ種類ナリヲ分ケルコトヲ、種々ナコトヲ、既ニ原則ヲ極メテ置キマスガ、鑛山ノ鑛業ノミナラズ、其他一般ノ鑛業ノコトニ付テモ、其仕事ノ制限ノコトニ付テ、是マデ既ニ世間ノ問題ニナツタコトモゴザイマス、即チ工場法制定ニ付テイロノナ意見モゴザイマスルノデ、ソレノ極メテ居リマセヌ、極メテ居リマセヌガ、イッレ工場法ハ議會ニ提出ニナツテ諸君ノ御協賛ヲ得ル時期ガ來ルデアラウ、又工場法ガ出ル出ナイニ拘ハラズ、此鑛山ニ付テハ又或ハ一方カラ鑛夫ヲ虐待スル、兎角世間ノ人ノ眼ニ觸レナイコロニ工場ガ多クアルノデゴザイマスカラ、虐待ナドト云フヤウナ評判ヲ立テラレタコトモ、今日マデアルノデ、兎角モ時機ヲ見テ、又相當ナ制限ヲ立テ得ル途ヲ鑛業條例ノ中ニ規定シテ置クコトガ適當デアラウ、斯ウ云フ譯ニナツテ現行鑛業條例ニモゴザイマスル、又其趣意ヲヤハリ持テ來テ七十九條ガ出來テ居ルノデゴザイマスレドモ、之ハ此直チニスルコト云フ意味デヤゴザイマセヌ、今ノ通主トシテ一般ノ工場ヲ取締ルベキ工場法ハ、未ダ極メヌ位ノモノデアリマスカラ、鑛山ノ方モ未ダ確ト極メテ居リマセヌノデ、今今労働時間ヲ幾ラニ制限スルカ、幼年者其他ニ付テドウ云フ制限ヲスルコト云フコトヲ申上ケル譯ニ行キマセヌガ、外ノ關係法律ニ關スル主義モ定マリ、或ハ其主義ガ極メヌニシテモ、鑛山ニ付テ必要ナリト認メタル場合ニ於テ、農商務大臣ガ其制限ヲ定ムル途ヲ法律ノ中ニ開イテ置クト、是ダケノ意味ガゴザイマス

○平岡浩太郎君 波多野君カラ今修正ノ出テ居ル七十八條ノ一回以上云フコトヲ、一回以上ト云フコトニナルノハ、私ハ一向異議ハナイ、第八十條ノ削除ト云フコトニ付イチャ之ハモウ少シ御研究ヲ願イタイト思フ、労働者之ハ保護ノ點ニ係ルモノデ、私等モ幾ラモノヲ殺シタ人間デアラカラ、是等ノコトニ付イチャ充分法律ガナイデモ、之ハ相當ノコトガヤッテ行キ居ル話デアラガ、又間ニハ非常ニ斯ウ云フ災害ニ罹ッテ迷惑シテ居ル労働者モ澤山アラウト思ヒマスカラ、削除シテシマウガ適當デアラヤ否ヤ、未ダ意見ガ定マラヌデスカラ、七十八條ダケハ賛成シマス、コチラハ、八十條ハ存シテ置キタイト思フ

○藤金作君 此モ此八十條ハ原案ノ儘存シタイト云フ意見デ、七十八條ハ敢テ主張ハ致シマセヌガ、或ハ一回トナツテモ差支ナイト思フ、原案デモ敢テ差支ナイト思フ

○委員長堀田連太郎君 チョット政府委員ニ御尋シマスガ、現行條例ニ此ヤハリ何ガアリマシタガ、其前月何回以上期日ヲ定メテト云フヤウナコトガ……

○政府委員田中隆三君 御答シマスガ、現行條例ハ唯通貨ヲ以テ仕拂フベシト云

フコトガ六十九條ニゴザイマスデ、期日ハゴザイマセヌ、ソレ故ニ其丁度不換紙幣ノヤウナモノガ發行セラレテ、隨分鑛業人鑛夫等ガ迷惑スル、又外ノ鑛業人モ迷惑スルノデ、不信用ナル手形ガ發行サレルモノデアリマスカラ、鑛業人ノ手形ガ何時デモ不信用デアルト云フ感情ヲ起サレテハ、外ノ相當ナル鑛業人モ迷惑シマス、ソレカラ尙附加ヘテ申上ケテ置キマスガ、此尤モ所ニ依ッテ多少事情ノ違フトコロモゴザイマセウガ、此通貨ヲ——賃銀ヲ拂フト云フコトヲ頻繁ニスレバスル程、鑛夫ノ勉強モ加ハル、諸般ノ狀況ガ能ク改メテ來テ、仕拂ツタ鑛業人モ意外ニ感シテ居ルト云フヤウナ、其實例ガアリマシタノデゴザイマス、ト申シマスルノハ、九州地方デハ既ニ毎日拂ヒト云フコトヲシタコトモゴザイマス、デ其場所ニ付テノ實際ヲ申シマスルコト云フト、是マデ鑛夫ハ其月給ヲ貰ヒマスルト云フト、溜メテ金ヲ貰ヒマスルコト、二三日或ハ四五日ハ其仕事ニ來ルモノハナクナル、暫ク金ノアル懷ノ暖イ間ハ、マア酒デモ飲シテ遊ブト云フヤウナ實況デゴザイマシテ、何處ノ鑛山デモ月給日カラ數日ノ間ハ仕事ガズツ減ルト云フヤウナコトガアリマシタノガ、ソレヲサウ塊メテ錢ヲ渡スノデナシニ、毎日毎日其賃銀ヲ拂フト云フコトニナリマス、第一不規則ニ情ケテ遊シテ居ルト云フヤウナ弊習ハ、大ニ改メタ、ソレカラ又手形ヲ以テ諸般ノ日用品ヲ買ウト云フコトハ、魚屋カラ八百屋ニ至ルマデ、兎角割引ヲシテ良イ物ヲ賣ラヌ、現金ヲ以テ買ウト、思フヤウナ所デア買ヘル、廉イ物モ買ヘルト云フヤウナコトガアッデ、鑛夫ノ方モ亦實際ニ於テ、一時ニ貰ツタ金ノ方ガ宜イト云フ觀念ガアルカ知レマセヌガ、浪費スル虞ガアル、チビノ貰ツタ方ハ、其中幾分ア、ナト鑛山事務所ヘ貯蓄シテ、預ケルト云フヤウナ結果ヲ見タト云フヤウナコトデ、至極日ハ拂ヒマシタ鑛業人ノ話ヲ聞クト、好イ結果デ、又理由ヲ聞クト至極尤ナ點モアリマス、ソレヲ持テ來テ、他ノ一方ノ拂ウ期限ヲ極メテ置カナイ、現行法ノ弊害ヲ申スト、先程申シ上タヤウニ、隨分高イ賃銀ヲ出ス名義ノ下ニ、鑛夫ヲ引張ツテ行ク、其實餘リ融通シナイヤウナ切符ヲ渡シテ置クト云フヤウナコトガアッデ、鑛夫ノコトデゴザイマスルカラ、高イ直段ニ騙サレテ行キマセウガ、今度賃ウ賃銀ハ受取レヌ、又鑛山ニ於テハ隨分殘酷ナ鑛山ガアル、大變不換手形ヲ發シテ拂渡ヲシタト云フヤウナ、不都合ナコトモ生シテ居リマス、旁々或相當ナ時機ヲ定メテ、必ズ通貨ヲ以テ賃銀ヲ拂ウト云フコトニスルノガ必要デアラウ、實ハ先日モ日本ノ主ナル鑛業團體、或ハ主ナル鑛業人ノ代表者ヲ、農商務省ニ御出ヲ願ツデ、是等ノ事ヲ審議シタコトモアリマス、其時モ當局者ノ原案ニハ、日々拂ト云フマデニ一ツ思ヒ切ツテ進ンダ宜カラウト云フ考ヘデ、其案ヲ出シテ諮問致シマシタガ、如何ニモ直チニ日ハ拂ニ一足飛ニ進ムト云フコトハ、餘リ極端過ルト云フノデ、月ニ一回又ハ二回ト云フ決議デゴザイマシタガ、唯今シカト記憶致シマセヌガ、詰リ此位ニ少ナクとも一回トカ二回トカ、期日ヲ定メテ置クコトガ必要デアラウト云フノデ、其決議ノ趣旨ガ今日ノ法案ニ現ハレテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、御參考ノタメニ申シ上テ置キマス

○井上與一郎君 此ハ金子君ノ說ニ賛成致シマス、詰リ七十八條ヲ削除シテ、七十五條ニ通貨ト云フコトヲ加ヘル

○金子元三郎君 此ハ修正說ニ付イテハ當局ノ方ニモ、御同意ヲ願ヒタイト思フノハ、私ノ修正ノヤウニ致シマスナラバ、當局ノ御趣旨ガ最モ能ク實行セラレルデアナイカト思ヒマス、今ノ現行法ニ於テハ、通貨ヲ以テ支拂ヘト云フコトノ事柄デアッデモ、イロノ

不換手形ヲ積スルカ、或ハ期日ヲ定メタメニ、種々ノ弊害ガ起ルノデ、ツレヲ御心配ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、今ノ案ノヤウニ、七十八條ノ如ク一回以上ト云フコトニナッテモ、ヤハリツレト同様ナリ抱テバ、ツレヨリハ七十五條ヲ私ノ修正ノヤウニシタナラバ、其規則ヲ定メテ拂渡ノ規則ニ依ッテ、鑛山監督署長ノ許可ヲ受ケルト云フコトニナリマスカラ、尙政府委員ノ御趣旨ヲ實際ニ行ハスニ於テモ、私ノ修正ノヤウニシタ方カ、能ク行ハレル譯デアリマスカラ、政府委員モ私ノ修正ニ御同意ヲ願ヒタイ

○政府委員田中隆三君 金子委員ノ御修正ニ、御同意スルコト云フ譯ニハ參リマセヌガ、併シ其御修正ノ通ニナリマシテモ、所謂法律ノ趣旨ヲ貫クト云フ上ニ於テハ變リハナイモノト認メテ居リマス、唯之ヲ改メマスルコト云フコトニナリマス、如何カと思フコトハ、鑛夫ニ通貨ヲ以テ賃錢ヲ支拂ヘト云フコトハ、實ハ鑛夫ニ關スル規定ノ中デ、餘程重キヲ置イテ居リマス、現行法トモ多少趣旨ハ違ヒマスガ、職ヲ居リマス、今其箇條ノ規定ヲ外ニ持ッテ行クト云フコトハ、極メテ重イモノトシテ、重大ナルモノトシテ特別ニ置イテアル規定ヲ、外ノ箇條ノ細目ノ中ニ加エシマフト云フコトハ、少シ穩當デナイヤウナ懸念ガ致シマス、今一ツハ之ハ程度問題ノ話デアリマスケレドモ、別條シテ七十八條ニ置キマスルコト云フ、法律デ以テ重イ罰ヲ科スルコトガ出來マス、從ッテ現行法ト同ジ罰ニナッテ居ル、之ヲ今度ハ細則ニヤハリ七十四條ノ方ノ規則ノ方ニ持ッテ參ルト、其規則ニハイロ／＼細カナコトモアリマスガ、其方ハ輕イ罰ニナッテ居ル、犯則者ニ對シテ輕イ罰ニシナケレバナラヌト云フ結果ニナリマス、併シ之ハ輕イ重イト云フノモ程度問題デアリマスカラ、百圓ノ罰金ノ方ガアレバ、非常ニ好ク規則ガ行ハレル、片ッ方ハ五十圓ト云フ規則ニナッテ居リマス、其方ヘ持ッテ行ケバ行ハレルト云フコトモゴザイマセヌカラ、唯程度問題ノ感情ノ話デアリマスケレドモ、ツレダケノコトヲ御含ミノ上、然ルベク御審議アラシコトヲ願ヒマス

○波多野傳二郎君 今一言附加ヘテ置キマスガ、段々田中君カラ日拂ノ方ガ、鑛夫ニ取テ寧ろ宜シイ、宜シイト云フコトハ、言葉ヲ換ヘテ言フト、鑛業權者ニ取テモ其方ガ利ガアル、月拂ト云フコトニナルト、其拂ヲ受取ッテ後ハ鑛夫ガ業ニ就カヌト云フヤウナコトガ實際アル、成程夫故ニ私ハ土地ノ事情ニモ依ルト云フコトヲ申シマシタガ、私ノ知ッテ居ル地方デスト、ドウ云フコトニナッテ居ルカト云ヒマスレバ、他カラ入込シテ來ルモノハ殆ドナクシテ、何ノ息子若クハ誰ノ弟ト云フヤウナ者デアッテ殆ド寄宿制度ノ如クニナッテ居ル、ツレテ却ッテ父兄ノ側カラシテ、成ベク當人ニ支拂フ賃錢ヲ渡スト云フコトハ、シテ吳レルナト云フコトヲ望ム位ノコトデアリマシテ、偶々支拂スルノ習慣ハト云フト、之モ土地ニ依ッテ違ヒマスケレドモ、ツレハ日本ハ二期ノ處モアリ、或ハ四期ノ處モアルト云フ風デアリマスガ、毎月拂位ガ先ヅ日本ノ習慣トシテ多イト云フコトデアリマスカラ、私ハ月ニ一遍——二回以上ニスルヨリハ、一回以上位ガ相當デアラウ、鑛夫ノ側カラ考ヘテモ、鑛業權者ノ側カラ考ヘテモ、今日ノ日本ノ習慣ハ相當ナリと思ヒマスカラ、ツレテ一回以上ト致シタイ

○横山一平君 私ハ波多野君ノ御意見ニ賛成致シマス、最早御議論モアリマスマイカラ、決ラ御採下サイ

○伊藤傳右衛門君 此七十八條ニ付イテ、イロ／＼御議論モアリマスガ、一回以上トゴザイマス、毎月二回以上ニ通貨ヲ以テ仕拂スルコトガ出來ナイデアリマスト云フ

ノハ、ドウ云フコトデアリマス

○政府委員田中隆三君 チョット御尋ノ趣意ハ了解致シ兼マシタガ、詰リ少クトモ月ニ二度、一日ト十五日ハ、其間ニ何ホ餘計デモ以上デゴザイマスカラ、コチヲノ目ノ申シマス、多キ程望ムトコロデアリマス、唯長ク拂ハズニ置クト云フコトノナイヤウニシタイ、早ク拂フ程宜イデアリマス

○伊藤傳右衛門君 分リマシタ、勞働者ハ二回以上ト云フト、十五日間賃銀ヲ戴カヌデ待ツコトガ出來ナイ、實際ニ於テ——勞働者ハツレテ十五日間、一回トカ二回トカ云フ御議論モゴザイマスガ、勞働者ハ十五日間モ賃ハズニハ食ッテ往クコトガ出來ナイ、日々支拂シテヤラナケレバ立ツコトガ出來ナイ、況シテ下層社會ノ者バカリデゴザイマスカラ、其二回ノ間ニ先刻通貨ヲ以テ支拂スルカラ——ツレヲ通貨ヲ以テ往テ支拂スルト云フ御話シテゴザイマスガ、其二回……私ハツコガ了解致シマセヌ

○政府委員田中隆三君 御答ヘ致シマスガ、假リ二一回ト極リマスレバ、或鑛山ハ二回トシテ一日十五日ト極メレバ、其間ハ從來ノ如ク切符ヲ以テヤルトカ、或ハ切符モナクテ帳面 付ケテ置クト云フ所モゴザイマセウ、兎ニ角權利トシテ鑛夫ガ少クモ二回ヲ賃銀トシテ拂フテ與レト云フコトノ要求ガ、出來ルト云フコトデアリマス

○委員長堀田連太郎君 サウシマスル、第五章ノ内イロ／＼御發議ガアリマシタガ、波多野君ノハ第七十八條中毎月二回以上トアルノヲ、毎月一回以上ト、斯ウ修正スルト云フコトガ一つ、ツレカラ第八十條ヲ削除スル、斯ウ云フコトガアル、二ツ一緒ニシマセズ、第七十八條ニ付イテ、先ヅ決ラ採ッテ見マセウ

○波多野傳二郎君 八十條ハ賛成ガナカッタ

○委員長堀田連太郎君 ツレハ第八十條ハ決ラ採リマセヌ、第七十八條波多野君ノ御發議ニ御賛成ノ方ハ手ヲ舉ゲテ

舉手者 六名

○委員長堀田連太郎君 六名、正半數デアリマス、ツレハ私ハ波多野君ノ發議ニ賛成シマス

○金子元三郎君 私ハ七十五條ノ修正意見ヲ出シテ、賛成者ガゴザイマシタケレドモ、最早既ニ多數デ以テ、七十八條ガ御採決ニナッタ以上ハ、私ノ説ハ御採決ニナラヌデ宜シウゴザイマス

○委員長堀田連太郎君 ツレハ第五章ノ交附ノ件ハ、是デ全部可決シタモノト認メマス

○横山一平君 今日ハ皆出來ルト云フ譯ニハ往キマスマイ、明日早カラヤルコトニシテハドウデゴザイマス

○委員長堀田連太郎君 ツレハハ斯様致シマセウ、此次ノ條ハ餘程重大ナル問題デアリマスノデ、是カラ引續イテヤリマシテモ、ナカ／＼御議論ガアラウト思ヒマス、明日ハ本會ガアリマスケレドモ、是ハ取急ケ案デアリマスカラ、午前十時カラ引續イテ開會スルコトニ致シマス、今日ハ是デ散會スルコトニ致シマス

午後三時三十分散會